新日軽

取付説明書番号 ME-2123

シテラ機能ポールカスタム ヨコ型・タテ型 取付説明書

●この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。 商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
●本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
●電気工事は電気工事士の資格が必要です。電気工事が必要な場合は、必ず電気工事店へ依頼してください。
●この説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

注意事項

施工にあたっては次の点をご注意ください。

◎設置場所・位置について

●ガス給湯器などの熱や排気ガスが製品に直接当たる、またはこもるような場所に設置しないでください。熱による塗装劣化・剥離（はくり）、また排気ガスによる腐食の原因になります。
●施工場所に正しく納まるか確認してください。（寸法・配線・配管等）特にポストはポールから突出しますので、設置上危険のない位置へ設置してください。
●内蔵照明には照度センサ（自動点滅器）が付いています。設置場所を十分に確認してください。設置場所によっては、照度センサが正常に作動しない恐れがあります。
※照度センサ側に障害物（壁・木など）が無いようにしてください。照度センサに光が届かず、消灯しない原因になります。
※昼間に光が当たらない暗い場所への取付けは避けてください。早く消灯・遅く点灯する原因になります。
※夜間にライトなどが当たる明るい場所への取付けを避けてください。点灯しない原因になります。

◎施工時の注意事項

●モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
●モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
●アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
●腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
●埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
●モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
●施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
●輸入木材には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくか、アルミと接触する部分には木材に塗装するようにしてください。
●基礎施工は、地下埋設物（給水配管等）に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。
●基礎施工は基準通りに行ってください。また、現場の状況（軟弱地盤など）に応じて基礎の大きさを考慮してください。
●地盤が軟弱な場合は、柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。
●寒冷地ではポールを立ててからモルタルを詰めてください。モルタルを入れてからポールを立てると、ポール内部に水が入り凍結破損の原因になります。
●電装商品の場合は、配線工事を必ず電気工事店様（有資格者）に依頼してください。
●照明を取付ける場合は、D種設置（アース）工事を行ってください。
●ポール内部・家側からの配管は、PF管呼び16を使用してください。
●照明とインターホン子機をどちらも取付ける場合は、隔壁となる配管を設けてください。
●電装商品の配線はあらかじめ2m位立ち上げておいてください。
●インターホン子機・配線・信号線・PF管等は、現場手配品となります。また、インターホンは子機と親機は同一メーカー品を使用してください。（子機はJIS1個用スイッチボックス対応品）
●照明用配線には、VVF φ1.6またはφ2.0の3芯単線（アース線を含む）を使用してください。（現場手配してください。）
●養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
●改造・変更をしないでください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。	❗	「必ず行っていただくこと」を示しています。

⚠注意

●本体を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。
●ポストの上には乗らないでください。
●ポストの投函口にむやみに手や棒を差し込まないでください。
●投函物を取り出す場合は、手や指に注意してください。
●年に一回、ネジやボルトの緩みがないか、確認してください。

■施工工事店様、販売店様へのお願い

●「取扱説明書」に基づき（同梱されているもののみ）商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
●この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

施工完了日	年　月　日
施工工事店	TEL（　　）　-
販売店	TEL（　　）　-

新日軽株式会社

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合せください。

お客様相談室

0120-37-2534

新日軽インターネットホームページ
http://www.shinnikkei.co.jp

もくじ

施工工事店様、販売店様へのお願い 1
梱包明細 2
納まり図 4
0．LED フットライトの取付け（※オプション） 5
1．溝ふさぎカバーの取付け（※ヨコ型の場合） 6
2．巾決め材の取付け 6
3．前面パネルの取付け 7
4．ポストの取付け 7
5．ポールの取付け 8
6．門柱の設置（※オプション） 10
7．ポールの設置 12
8．インターホン子機の取付け 13
8－1インターホン面付けの場合 13
8－2インターホン内蔵の場合 14
9．照明の取付け 14
9－1照度センサの取付け 14
9－2配線 15
9－3点灯動作の確認 16
10．背面パネルの取付け 16
10－1ヨコ型の場合 16
10－2タテ型の場合 17
11．エッジライン・キャップの取付け 17
12．溝カバーの取付け 18
13．プランターハンガー・棚板の取付け（※オプション） 19
13－1プランターハンガーの取付け 19
13－2棚板の取付け 20
14．アールカバーの取付け 21
14－1アールカバーの取付け 21
14－2アールカバー用樹脂カバーの取付け（※オプション） 21
15．デザインパネルの取付け 22
15－1ポリカパネル・アルミパネルの取付け 22
15－2たて格子の取付け（※ヨコ型の場合） 25
15－3よこ格子の取付け（※ヨコ型の場合） 27
16 サイン庇の取付け（※オプション） 28

梱包明細

●施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無いか確認してください。
●説明書に記載している部材・部品（ビス含）以外は使用しないでください。

梱包名称		梱包内容　※表内の（ ）は個数を表しています。
ポール		ポール [CD 管付き]（L・R 各 1）・巾決め材（1）・φ 4 × 50 ガイド付きトラスタッピン 2 種（2） 取付説明書 [ME-2123]（1）・取扱説明書（1）
溝カバー		溝カバー（2）・φ 4 × 12 トラスタッピン 3 種（6）
アールカバー	ヨコ型	アールカバー（2）・φ 4 × 12 トラスタッピン 3 種（6）
	タテ型	アールカバー（2）・M4 × 16 六角孔付きボルト（6）
デザイン用アールカバー	ヨコ型	アールカバー（2）・φ 4 × 12 トラスタッピン 3 種（6）
	タテ型	アールカバー（2）・M4 × 16 六角孔付きボルト（6）
機能パネル	ヨコ型（照明付）	前面パネル（1）・背面パネル（1）・キャップ（1）・エッジライン用パネル（1）・溝ふさぎカバー（2） インターホン台座セット [インターホン台座（1）・調整アングル（2）・φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（2） φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（4）・φ 4 × 20 タッピン 3 種（4）・パッキン（2）] 照明アングルセット [照明アングル（1）・φ 4 × 10 タッピン 3 種（4）・結束バンド（2）] 照明セット [照明ソケット（1）・照度センサ（1）] ビスセット [φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（7）・φ 4 × 14 トラスタッピン 3 種（8） φ 4 × 30 皿タッピン 3 種（4）・シール（4）]
	ヨコ型（照明無）	前面パネル（1）・背面パネル（1）・キャップ（1）・エッジライン用パネル（1）・溝ふさぎカバー（2） インターホン台座セット [インターホン台座（1）・調整アングル（2）・φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（2） φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（4）・φ 4 × 20 タッピン 3 種（4）・パッキン（2）] ビスセット [φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（7）・φ 4 × 14 トラスタッピン 3 種（8） φ 4 × 30 皿タッピン 3 種（4）・シール（4）]
	タテ型（照明付）	前面パネル（1）・背面パネル（1）・キャップ（1）・エッジライン用パネル（1） インターホン台座セット [インターホン台座（1）・調整アングル（2）・φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（2） φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（4）・φ 4 × 20 タッピン 3 種（4）・パッキン（2）] 照明アングルセット [照明アングル（1）・φ 4 × 10 タッピン 3 種（4）・結束バンド（2）] 照明セット [照明ソケット（1）・照度センサ（1）] ビスセット [φ 4 × 10 六角孔付ボルト（7）・M4 × 16 六角孔付ボルト（8）・M4 用六角レンチ（1） φ 4 × 30 皿タッピン 3 種（4）]
	タテ型（照明無）	前面パネル（1）・背面パネル（1）・キャップ（1）・エッジライン用パネル（1） インターホン台座セット [インターホン台座（1）・調整アングル（2）・φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（2） φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（4）・φ 4 × 20 タッピン 3 種（4）・パッキン（2）] ビスセット [φ 4 × 10 六角孔付ボルト（7）・M4 × 16 六角孔付ボルト（8）・M4 用六角レンチ（1） φ 4 × 30 皿タッピン 3 種（4）]

梱包名称		梱包内容　※表内の（　）は個数を表しています。
デザインパネル	たて格子	たて格子ユニット（1） オプション取付金具セット［オプション取付金具 L（2）・オプション取付金具 R（2） φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（12）］
	よこ格子	よこ格子ユニット（1）・φ 4 × 12 トラスタッピン 3 種（6）
	クリアパネル	パネル（1）
	スモークパネル	パネル（1）
	目隠しパネル	パネル（1）
	角抜きパネル	パネル（1）
	ポリカ用部材	パネル枠（2）・ビード（大：2・小：2） オプション取付金具セット［オプション取付金具 L（2）・オプション取付金具 R（2） φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（12）］
	アルミ用部材	パネル枠（2）・ビード（大：2・小：2） オプション取付金具セット［オプション取付金具 L（2）・オプション取付金具 R（2） φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（12）］

オプション

梱包名称	梱包内容　※表内の（　）は個数を表しています。	施工手順
LED フットライト	LED フットライト（1）	「0 章」で説明
門扉取付部品	門柱連結部品（2）・φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（6）	「6 章」で説明
エッジライン用パネル（ブルー）	エッジライン用パネル（1）	「11 章」で説明
プランターハンガー	プランターバー（1）・φ 4 × 20 ガイド付トラスタッピン 2 種（2）	「13-1」で説明
棚板	棚板（1）・裏板（4）・φ 4 × 8 トラス小ネジ（4）	「13-2」で説明
サイン庇	透明樹脂部品（1）・鋳物カバー（1）・φ 4 × 10 トラスタッピン 3 種（2）・M4 用平座金（2） φ 4 × 8 トラスタッピン 3 種（2）	「16 章」で説明

内蔵タイプのインターホン子機を取付ける場合は、別売品の「インターホンカバー」を手配してください。
※内蔵タイプのインターホン子機の取付けについては、「インターホンカバー」の取付説明書［ME-2125］を合わせて参照してください。

●適合ランプ

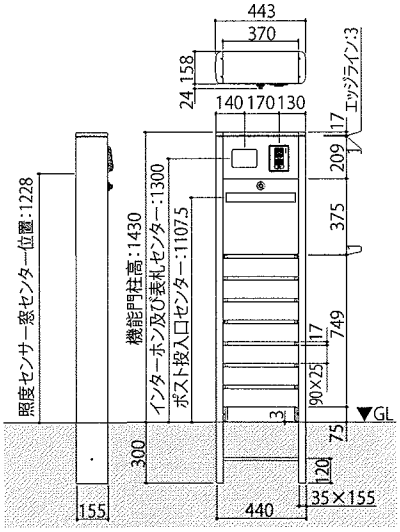
品名	消費電力	使用電圧
E17　電球形蛍光ランプ D10 形× 1 灯（電球色）	9W	AC100V（± 6%）

納まり図

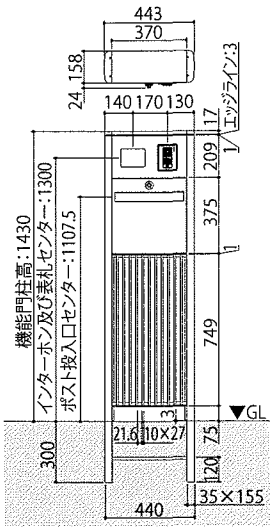
●下記は一例です。他の組合せも可能です。各営業所にお問い合わせください。

ヨコ型

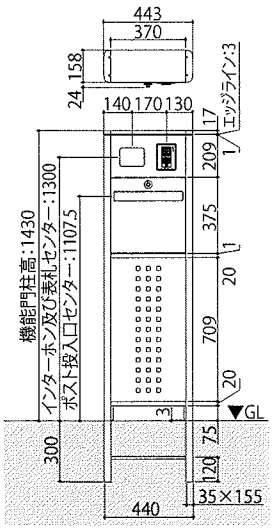
●よこ格子



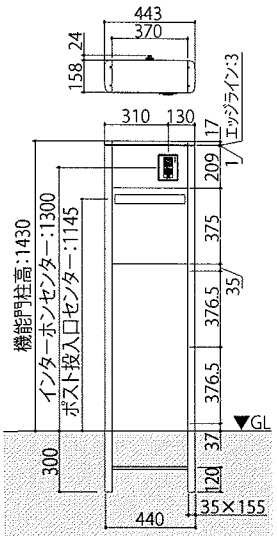
●たて格子



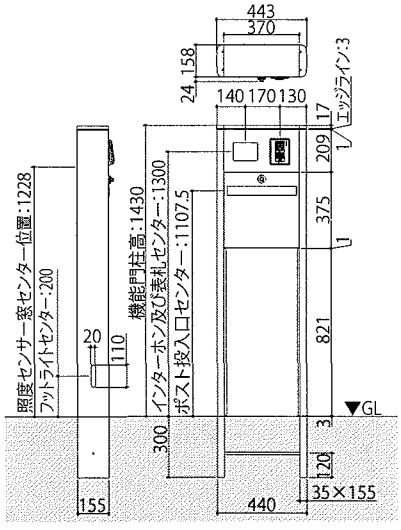
●角抜きパネル /
ポリカ・目隠しパネル



●溝カバー

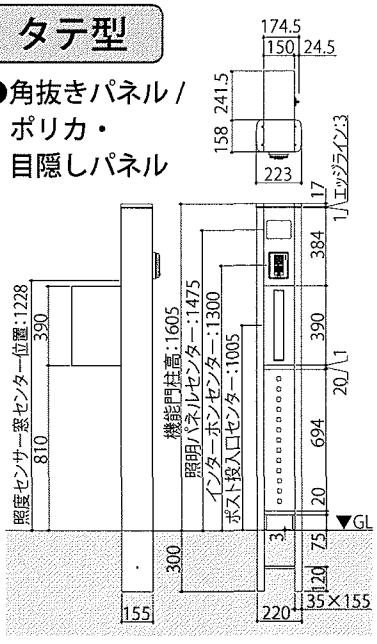


●アールカバー
（フットライト付）

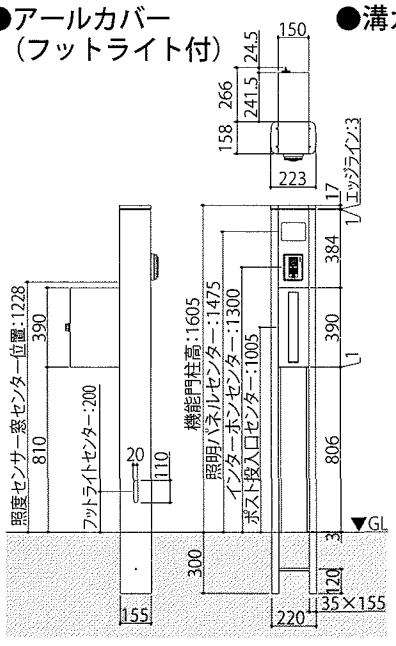


タテ型

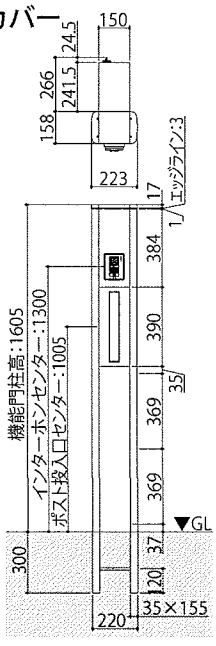
●角抜きパネル /
ポリカ・
目隠しパネル



●アールカバー
（フットライト付）



●溝カバー

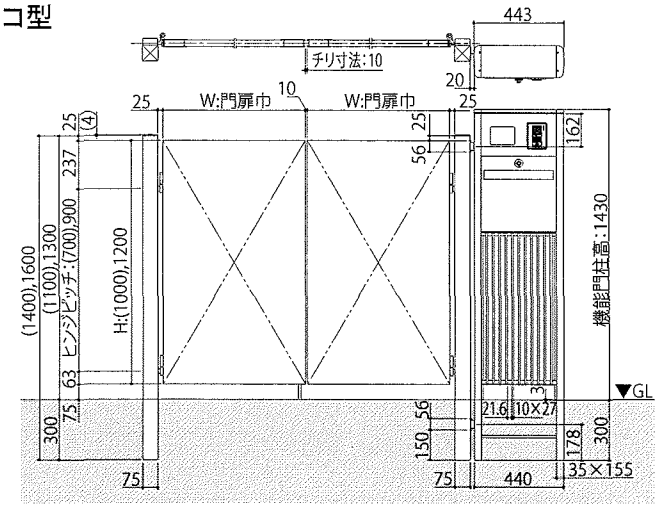


ME2123-003

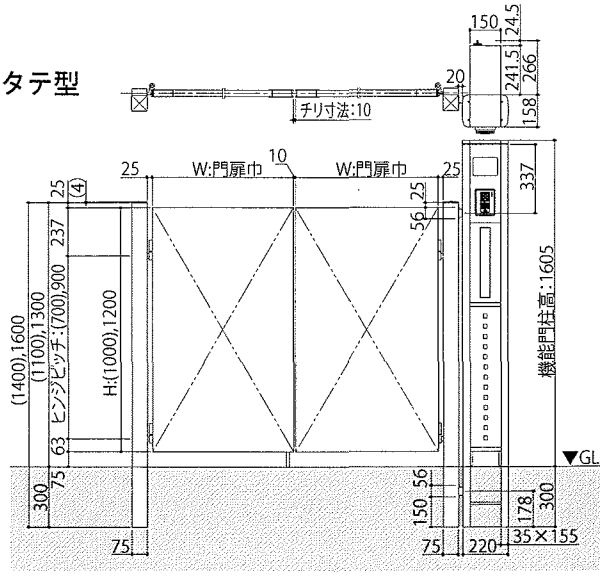
門扉吊り込み納まり

※本図は H12 の場合を示しています。

●ヨコ型



●タテ型



0 LED フットライトの取付け（※オプション）

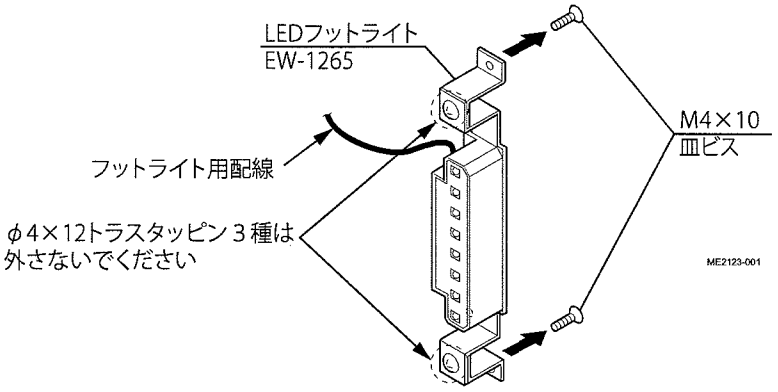
●LED フットライト無しの場合は、次手順「1. 溝ふさぎカバーの取付け」または「2. 巾決め材の取付け」（6 ページ）に進んでください。

ポールを設置する前にフットライトの取付けを行ってください。

①パイロットコードを使用して、LED フットライト用配線をポール内の CD 管に通してください。

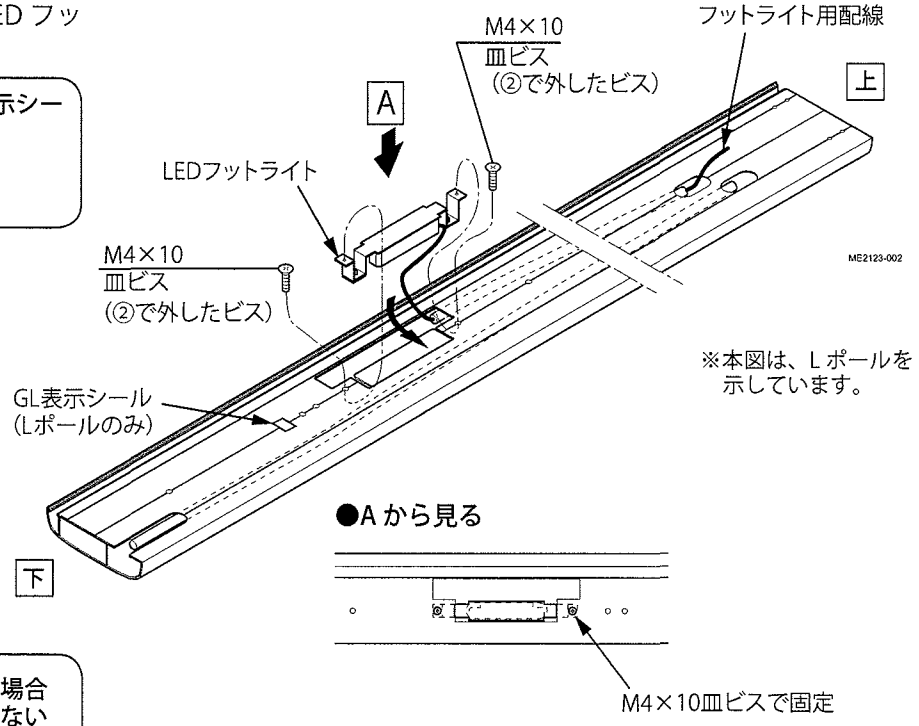
② LED フットライトに付属の M4 × 10 皿ビスを取外してください。

LED フットライトに取付けられている φ 4 × 12 トラスタッピン 3 種は取外さないでください。
※取付けたままで結構です。



③「手順②」で取外したビスを使用して、LED フットライトをポールに取付けてください。

ポールには L・R があります。GL 表示シールの有無で区別してください。
● L ポール：GL 表示シールあり
● R ポール：GL 表示シールなし



LED フットライトを片側のみ取付ける場合は、必ず、LED フットライトを取付けない方の CD 管を取外してください。
※取外さないと、フットライト用窓から CD 管が見える恐れがあります。
※取外した CD 管は使用しません。

1 溝ふさぎカバーの取付け（※ヨコ型の場合）

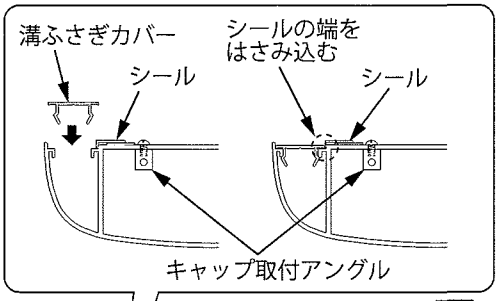
●タテ型の場合は、次手順「2. 巾決め材の取付け」に進んでください。

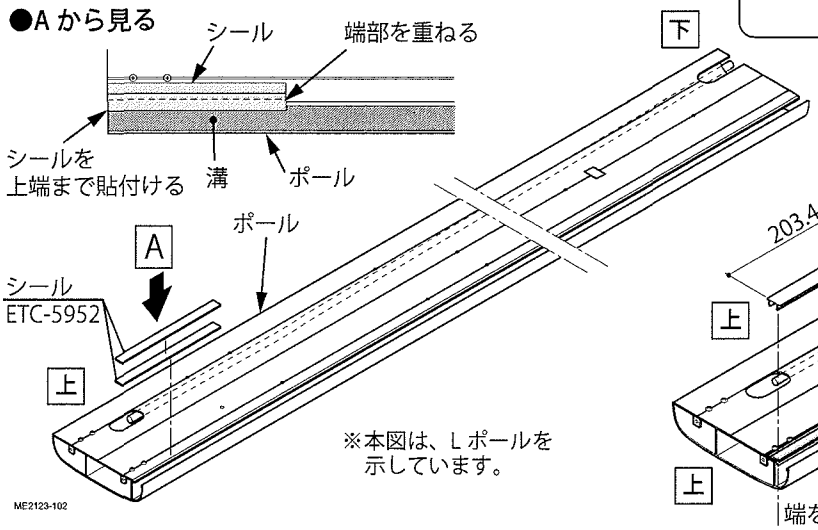
①シールをポール（L・Rとも）に貼付けてください。

●すき間隠しのため、シールを2枚ずつ並べて貼付けてください。
※シールは合計4枚入っています。
※2枚のシールの端部を重ねて貼付けてください。
●シールをポール上端に合わせて貼付けてください。

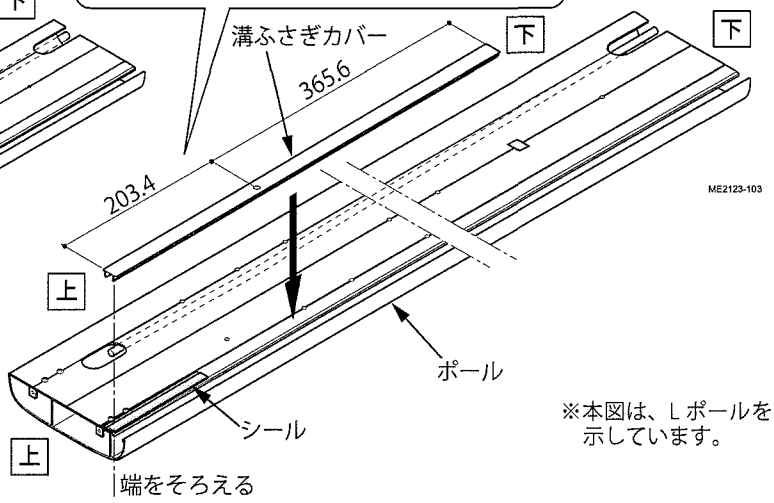
②溝ふさぎカバーをポール（L・Rとも）にはめ込んでください。

●溝ふさぎカバーには、上・下があります。間違えないようにしてください。
※間違えると前面パネルが取付けられなくなります。
●シールの端を溝ふさぎカバーではさみ込んでください。





※本図は、Lポールを示しています。



※本図は、Lポールを示しています。

2 巾決め材の取付け

●オプションのLEDフットライトを取付けた場合は、配線を傷付けないように注意してください。

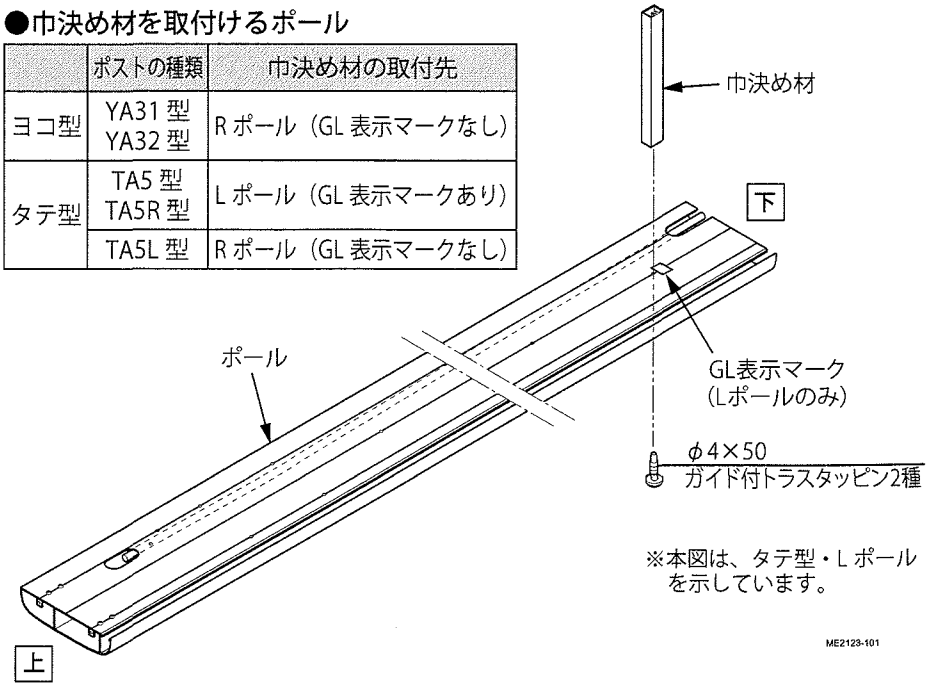
①右表で、巾決め材を取付けるポールを確認して、巾決め材をポールに取付けてください。

ポールにはL・Rがあります。GL表示シールの有無で区別してください。
● Lポール：GL表示シールあり
● Rポール：GL表示シールなし

必ず、指定のLまたはRポールに取付けてください。
※指定通りでないと、前面パネル・ポストが取付けにくくなる場合があります。

●巾決め材を取付けるポール

	ポストの種類	巾決め材の取付先
ヨコ型	YA31型 YA32型	Rポール（GL表示マークなし）
タテ型	TA5型 TA5R型	Lポール（GL表示マークあり）
	TA5L型	Rポール（GL表示マークなし）



※本図は、タテ型・Lポールを示しています。

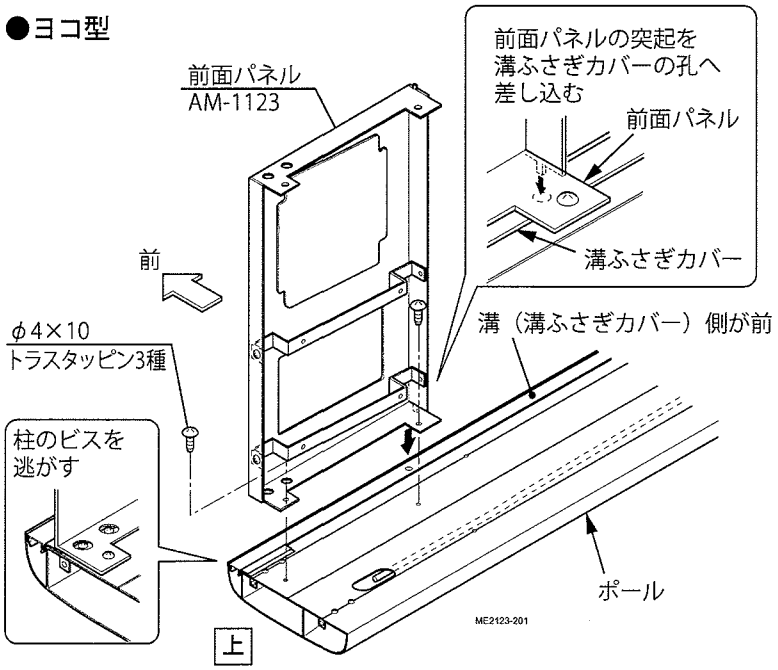
3 前面パネルの取付け

①「2. 巾決め材の取付け」で巾決め材を取付けたポールに、前面パネルを取付けてください。

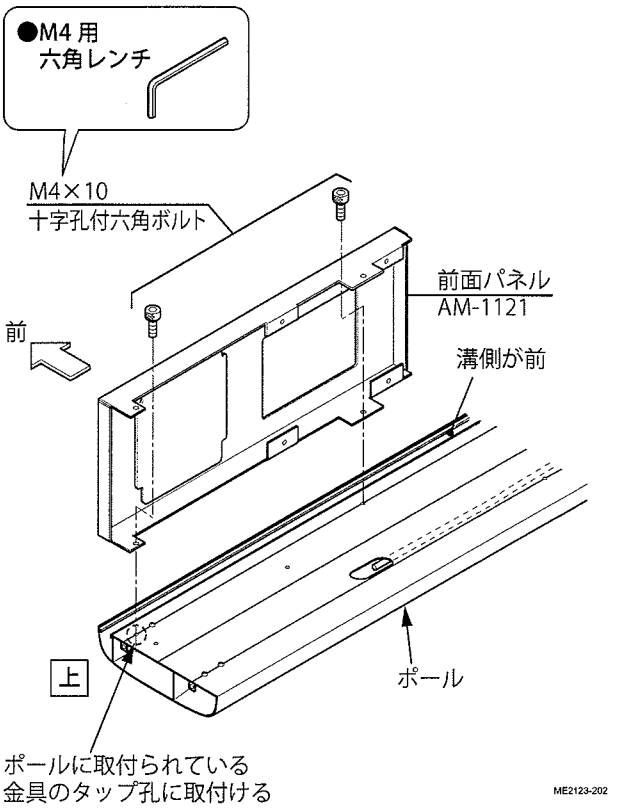
ポールには前・後があります。ポールに溝がある側が「前」です。

タテ型の場合は、付属の M4 用六角レンチを使用してください。（※機能パネル内に梱包）

●ヨコ型



●タテ型



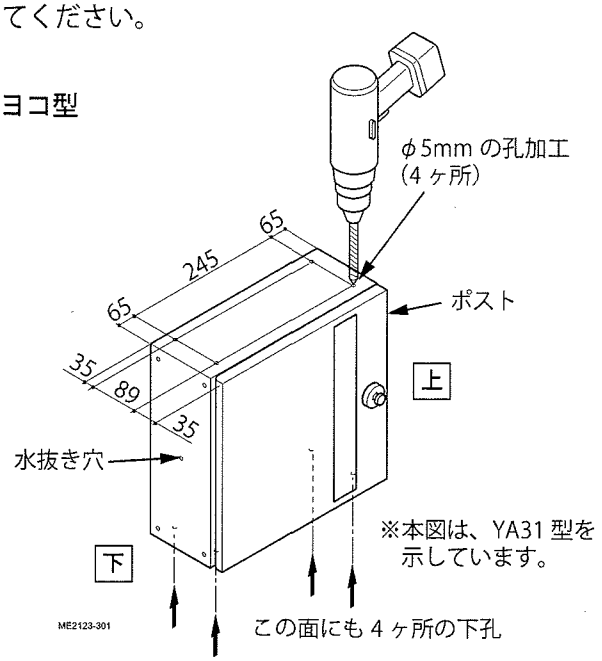
4 ポストの取付け

●ポスト本体の取付説明書を合わせて参照してください。

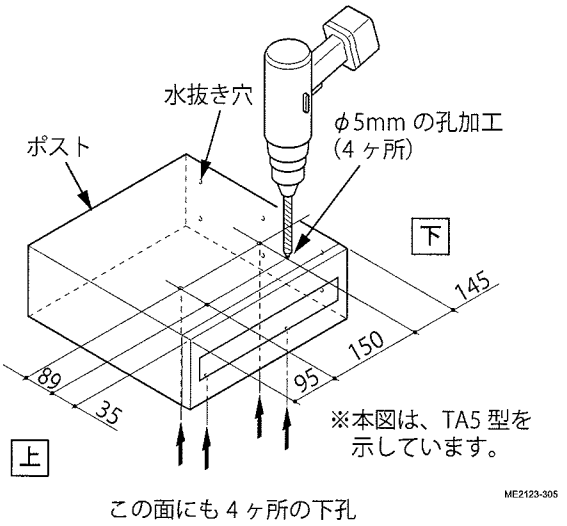
①ポストにφ 5mm の孔を 8 ヶ所（片側 4 ヶ所ずつ）あけてください。

ポストには上・下があります。水抜き穴がある側が「下」です。

●ヨコ型



●タテ型



ポストの取付け

②ポストの取出し口をあけ、ポストをポールに取付けてください。

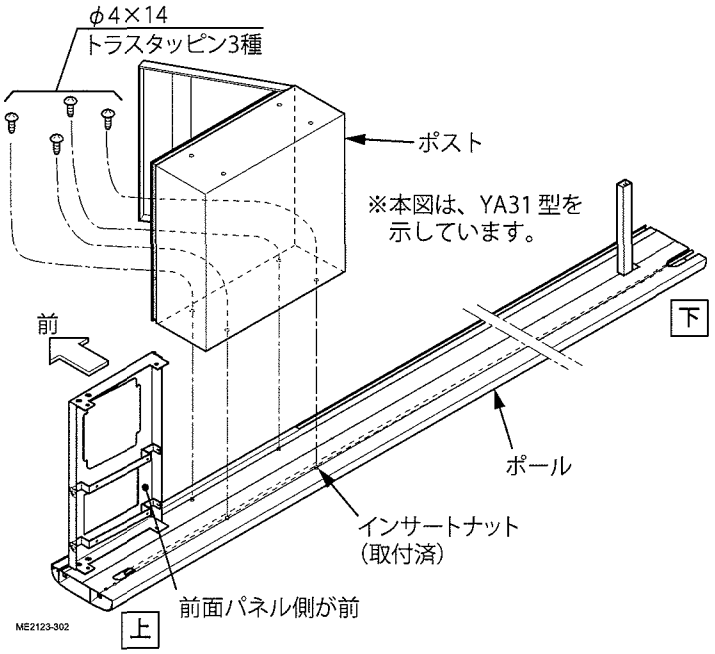
ポストは開閉により振動します。ビス・ボルトを確実に締め付けてください。

ポールには前・後があります。前面パネルの取付けられている側が「前」です。

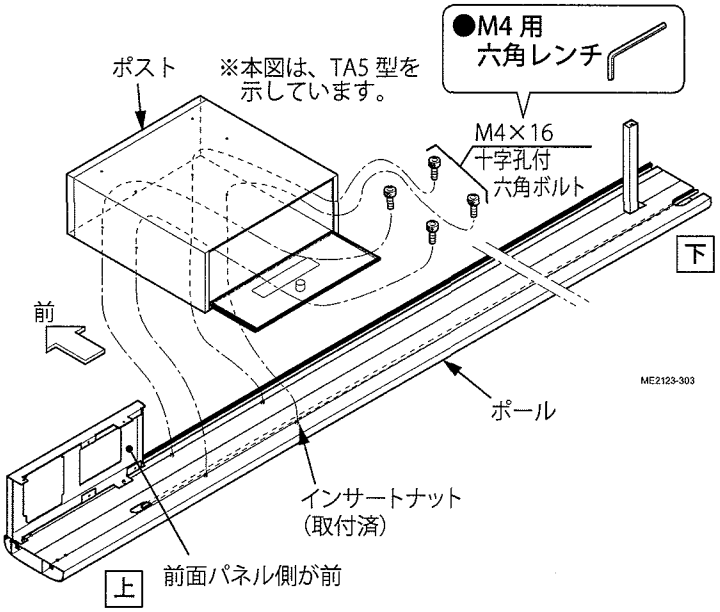
ポールのポスト取付部には、インサートナットが取付けられています。

タテ型の場合は、付属の M4 用六角レンチを使用してください。（※機能パネル内に梱包）

●ヨコ型



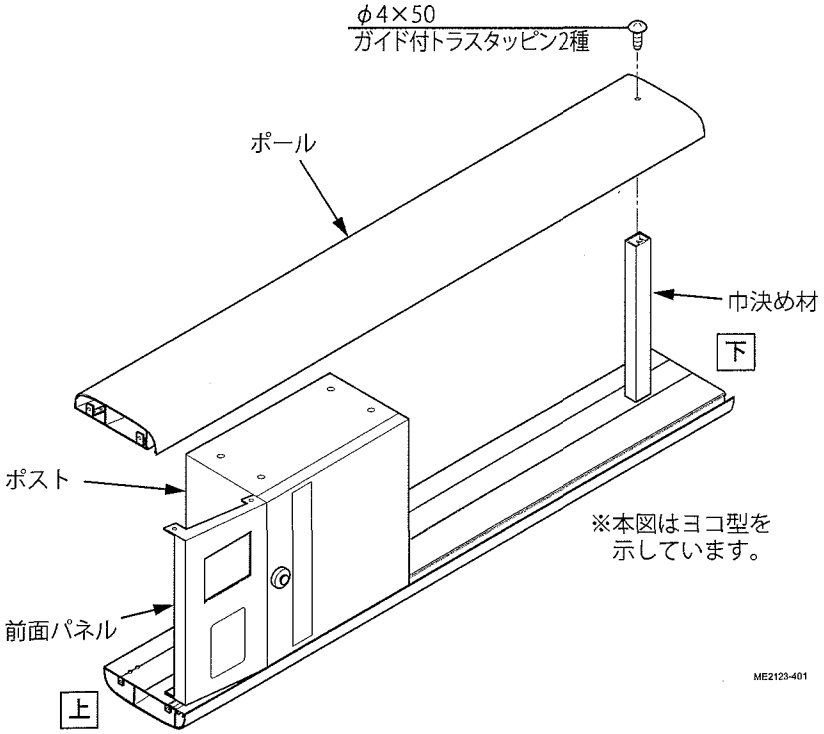
●タテ型



5 ポールの取付け

①巾決め材、前面パネル、ポストを取付けたポールの上に、もう 1 本のポールを載せてください。

②巾決め材を固定してください。



③ポスト、前面パネルを固定してください。

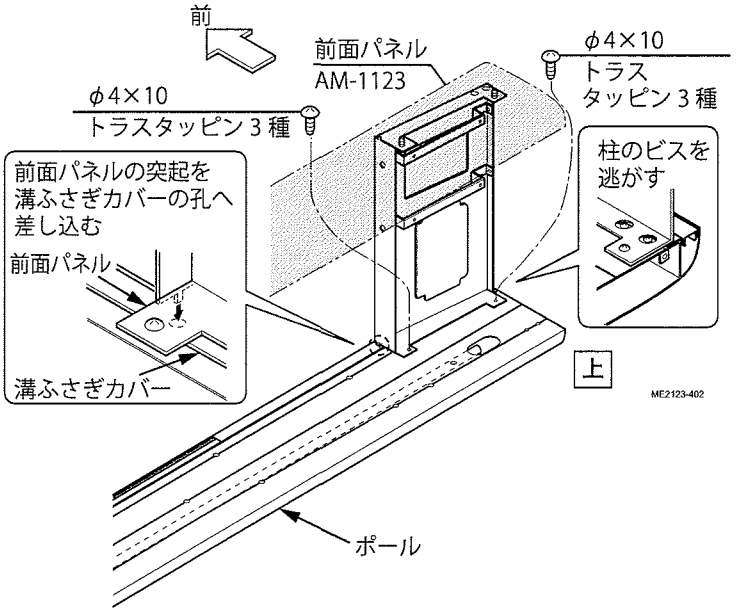
固定するポールを下にすると施工がしやすくなります。

ポストは、取出し口を開けて内側から取付けてください。

ポストは開閉により振動します。ビス・ボルトを確実に締め付けてください。

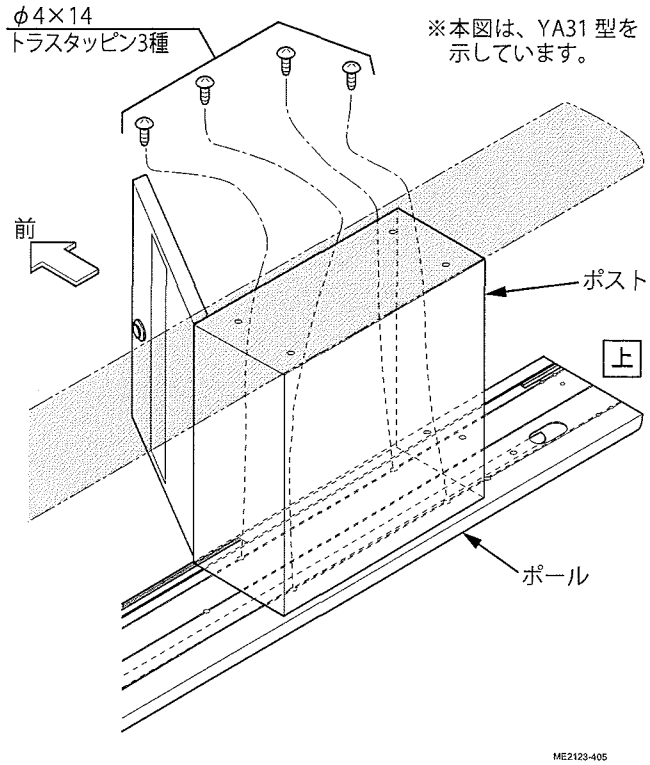
●ヨコ型：前面パネルの固定

※取付けを分かりやすくするために、前面パネルのみを示しています。



●ヨコ型：ポストの固定

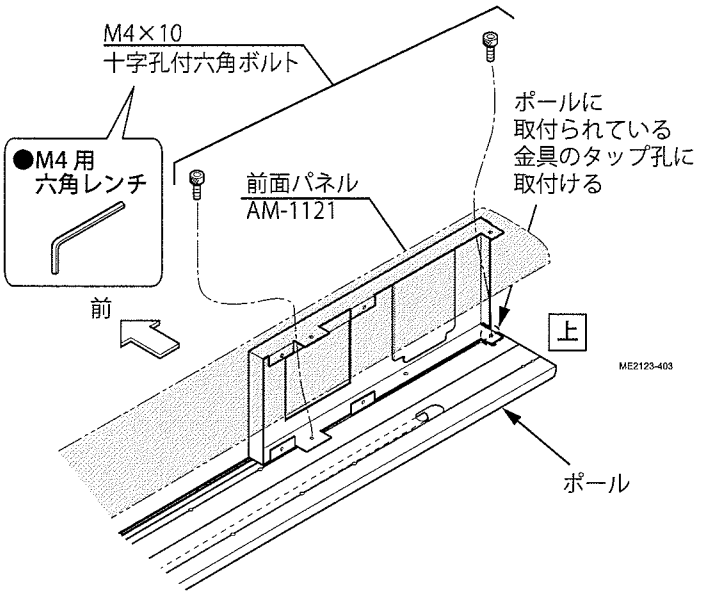
※取付けを分かりやすくするために、ポストのみを示しています。



タテ型の場合は、付属の M4 用六角レンチを使用してください。（※機能パネル内に梱包）

●タテ型：前面パネルの固定

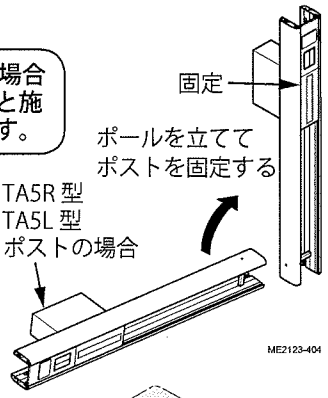
※取付けを分かりやすくするために、前面パネルのみを示しています。



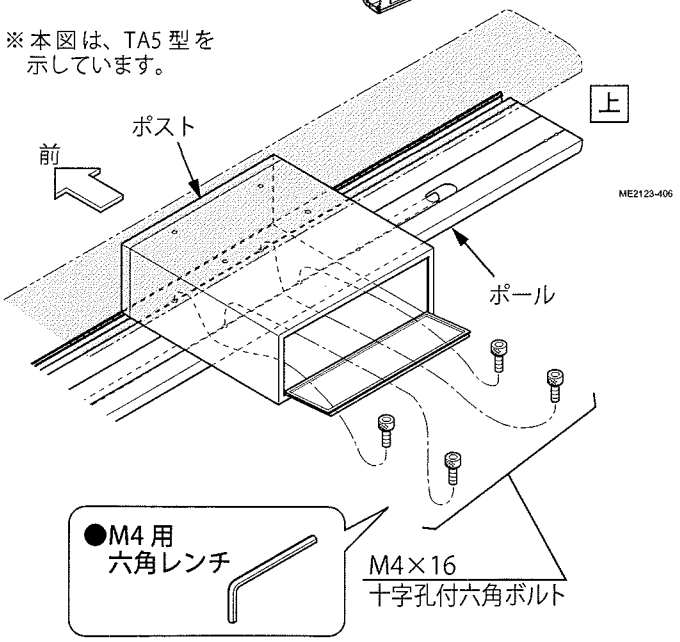
●タテ型：ポストの固定

TA5R 型・TA5L 型の場合は、ポールを立てると施工がしやすくなります。

※取付けを分かりやすくするために、ポストのみを示しています。



※本図は、TA5 型を示しています。



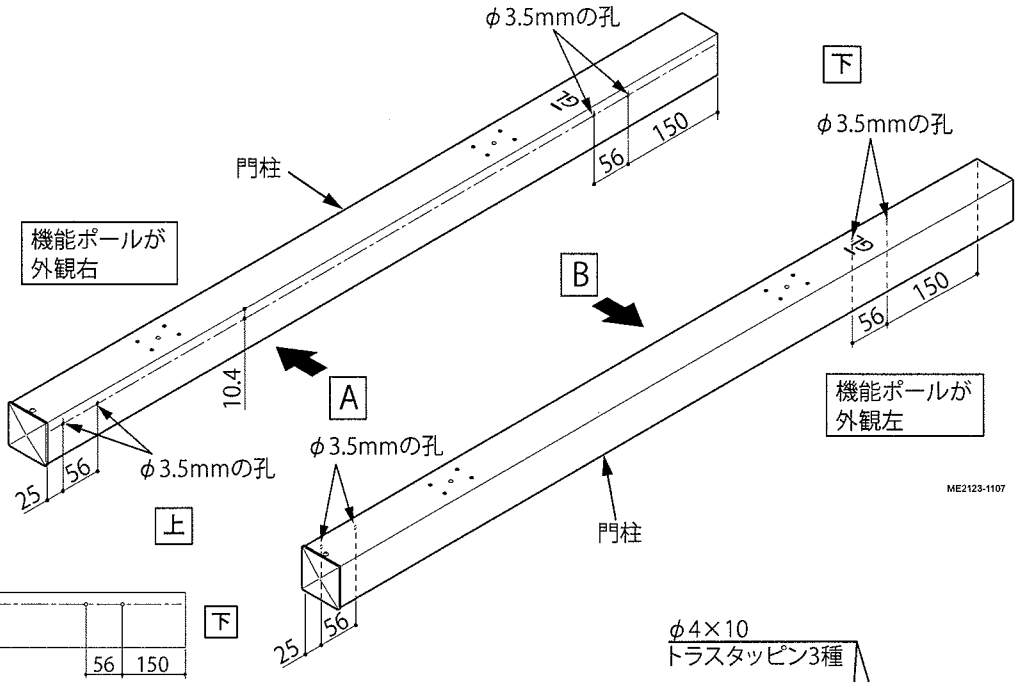
6 門柱の設置（※オプション）

●門柱を取付けない場合は、次手順「7. ポールの設置」（12 ページ）に進んでください。

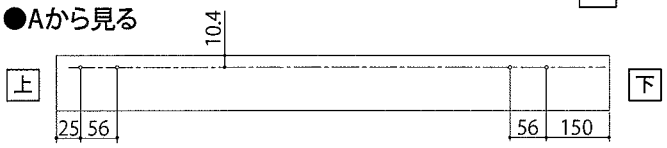
ポールを設置する前に門柱を取付けてください。

①門柱にφ 3.5mm の孔を 4 ヶ所あけてください。

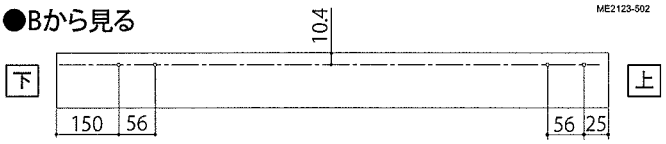
ポールの取付位置を確認してから、門柱に孔をあけてください。



●Aから見る

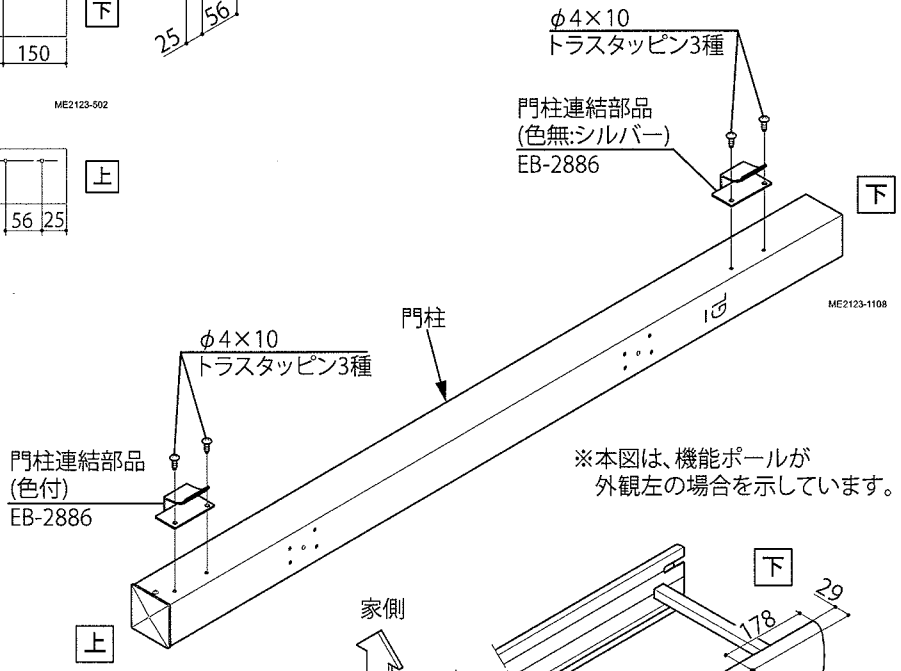


●Bから見る



②門柱連結部品を門柱に取付けてください。

門柱連結部品には「色付」・「色無」があります。
●門柱上側：色付
●門柱下側：色無（シルバー）

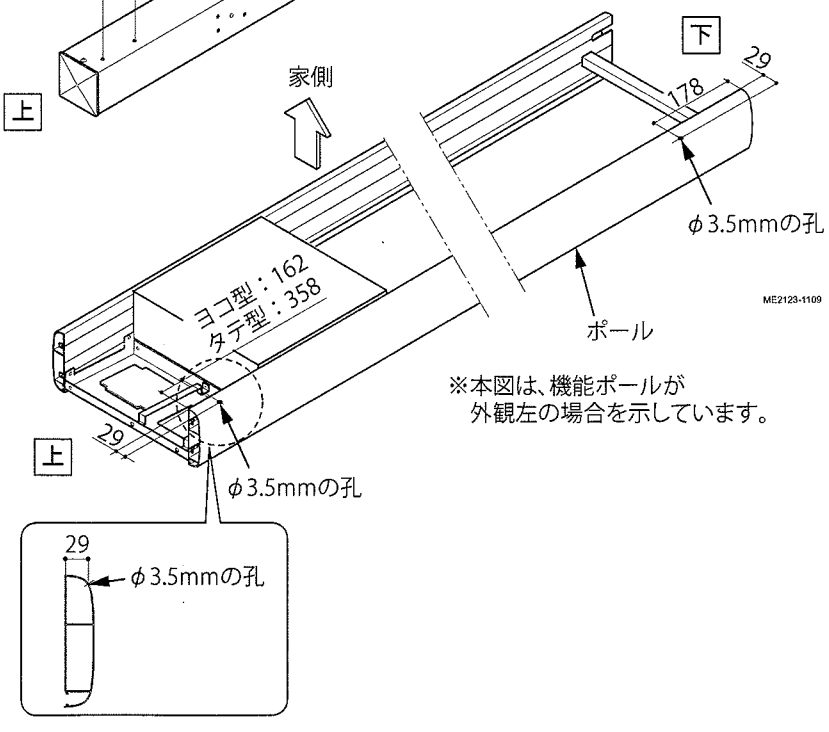


※本図は、機能ポールが外観左の場合を示しています。

③ポールにφ 3.5mm の孔を 2 ヶ所あけてください。

門柱を取付ける側を確認してから孔をあけてください。

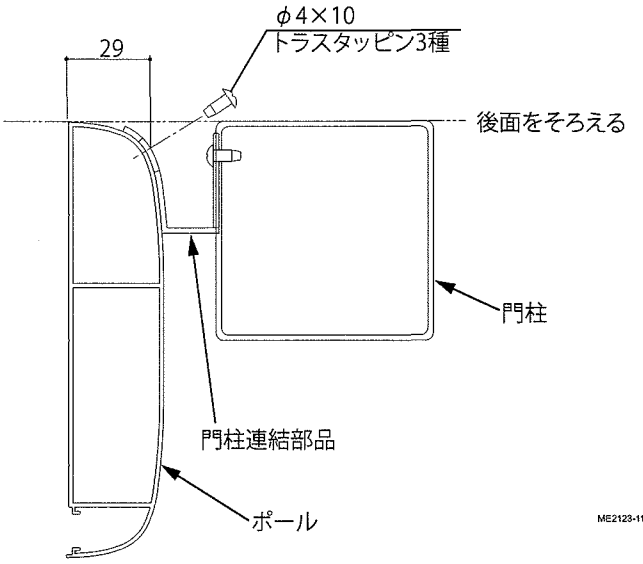
ポールはアール形状です。門柱連結部品をあてて、現物合わせで孔位置を決めてください。



※本図は、機能ポールが外観左の場合を示しています。

④ポールを門柱連結部品に取付けてください。

門柱とポールの後面をそろえてください。

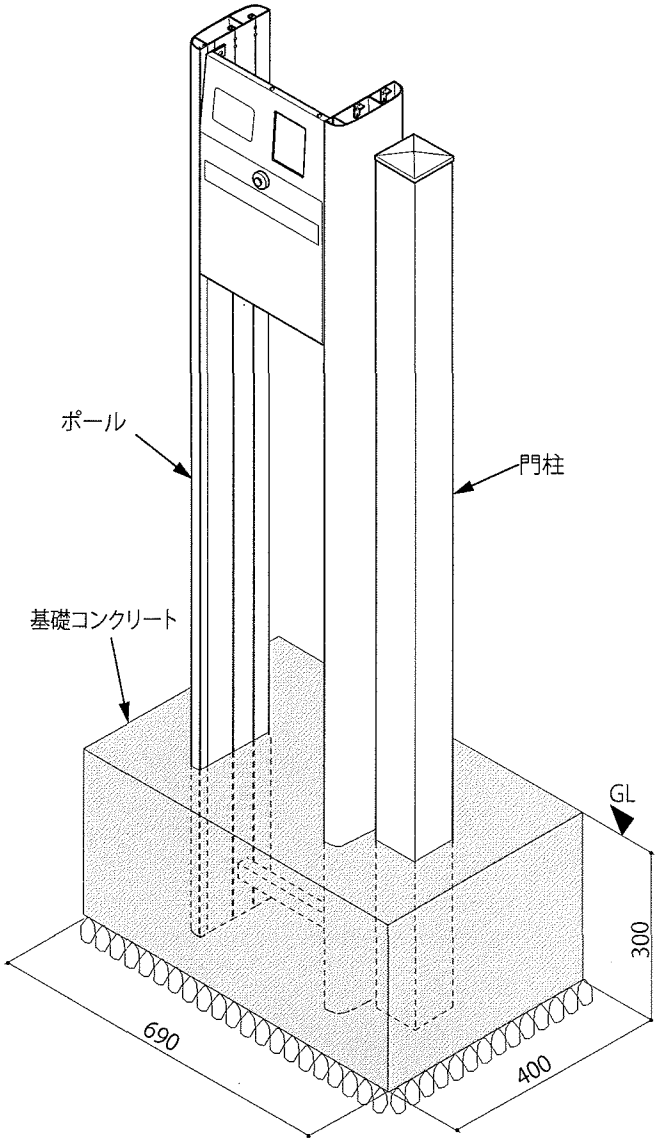


⑤次手順の「7. ポールの設置」を参照して、ポールと門柱を同時に埋設してください。

ヒンジの取付け、門扉の吊り込みについては、門柱セット、ヒンジセットに付属の取付説明書を参照してください。

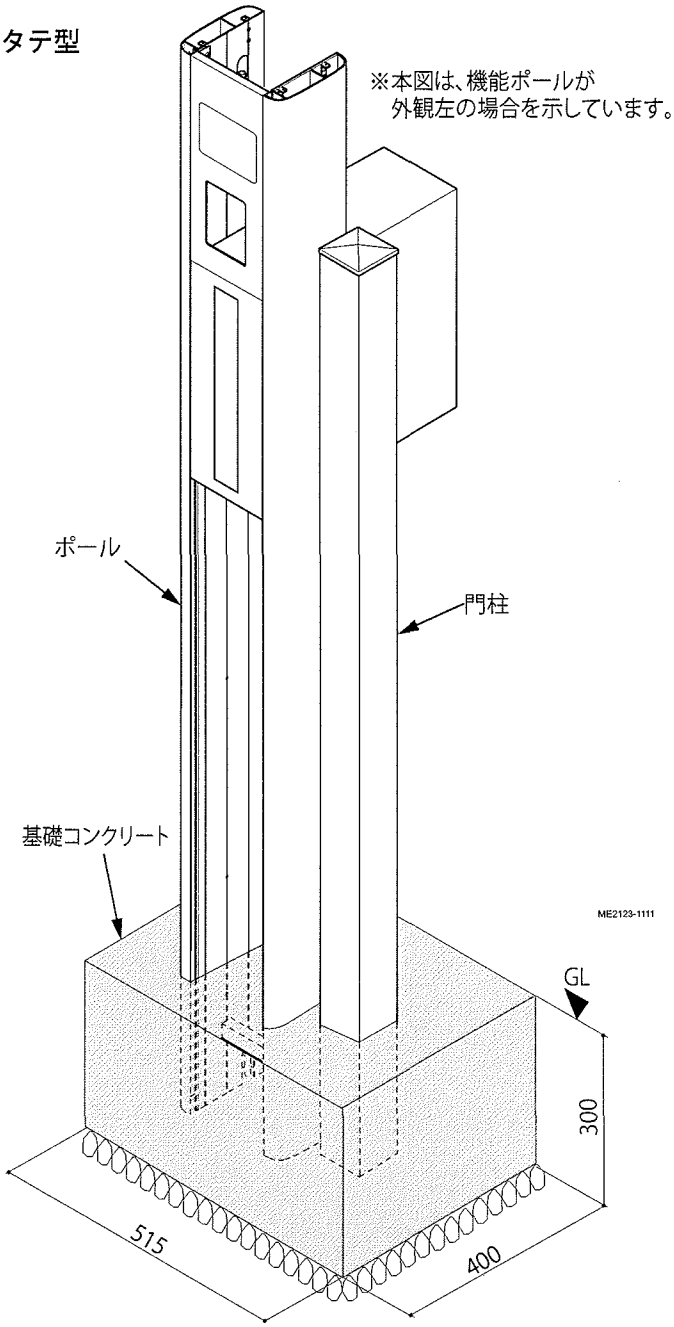
●ヨコ型

※本図は、機能ポールが外観左の場合を示しています。



●タテ型

※本図は、機能ポールが外観左の場合を示しています。



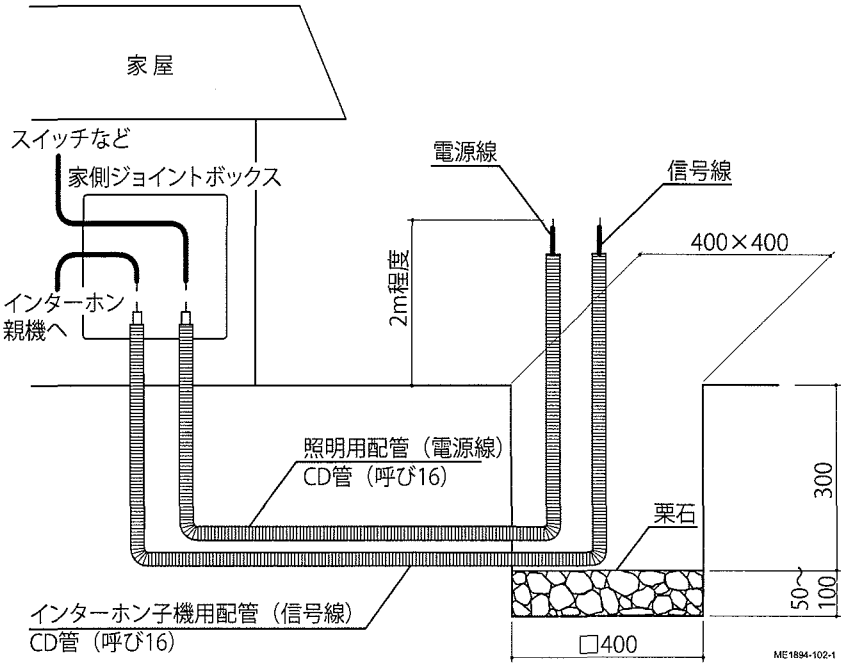
7 ポールの設置

オプションの門柱を取付ける場合は、「6. 門柱の設置」を参照して、先に門柱を取付けてください。

①取付場所に基礎穴を掘り、栗石を敷いてください。

②基礎穴まで、インターホン子機用・照明用配管を埋設してください。

ポール本体に入っている CD 管と埋設管を接続してください。
●外観左側：照明用
●外観右側：インターホン子機用



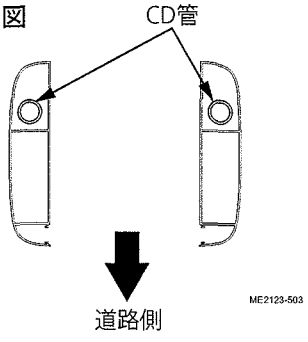
③パイロットコードを使用して、インターホン子機用・照明用の配線をポール外へ出してください。

④埋め込み深さ・高さ・垂直水平を調整し、コンクリートを流してポールを固定してください。

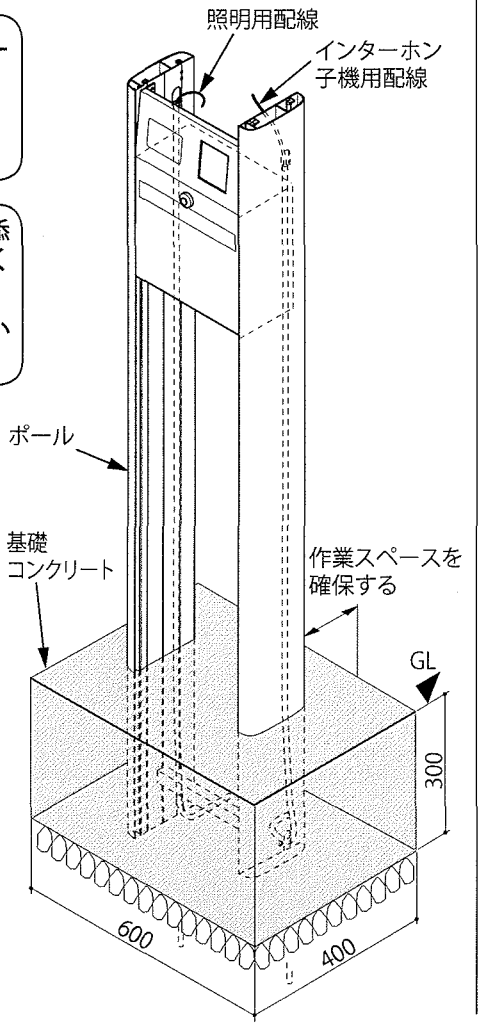
ポール埋設時には、ポール背面に十分なスペースを確保してください。
※ポール埋設後に、ポール背面より部品類の取付けを行います。

●コンクリートが固まるまで、添え木等で動かないようにしてください。
●ポールや配管内に水が入らないようにしてください。

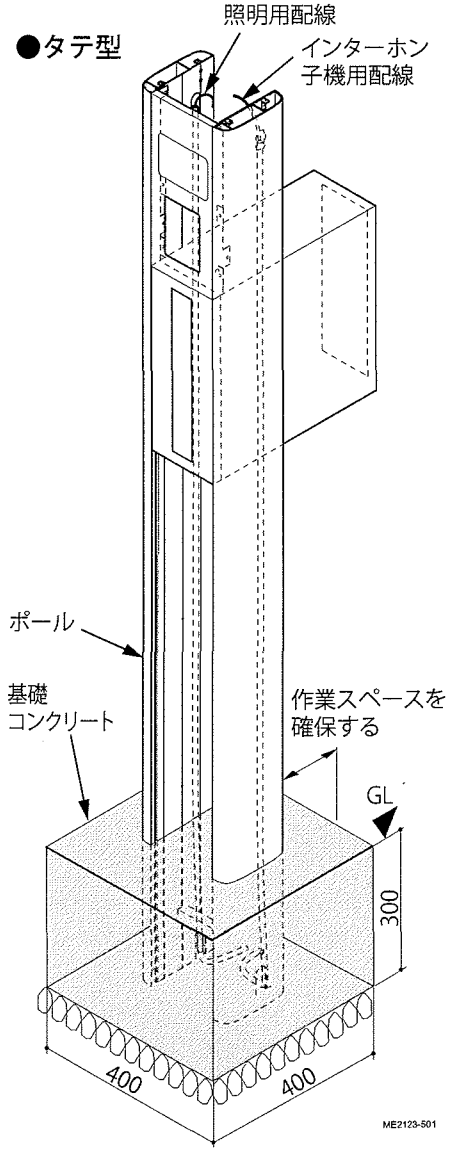
●断面図



●ヨコ型



●タテ型



8 インターホン子機の取付け

8－1 インターホン面付けの場合

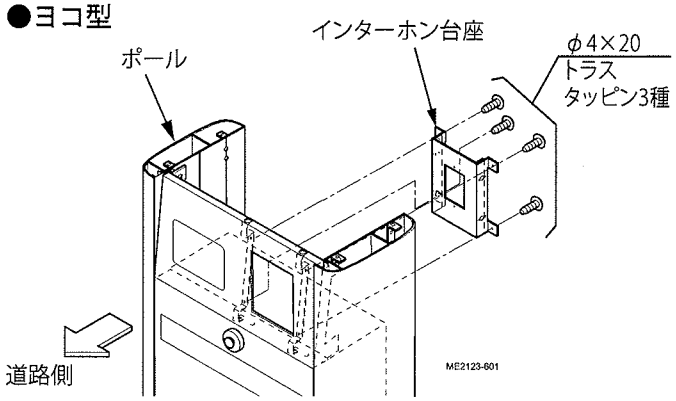
①インターホン調整アングルをインターホン台座に取付けてください。

インターホン調整アングルの中央の取付孔を使用してください。

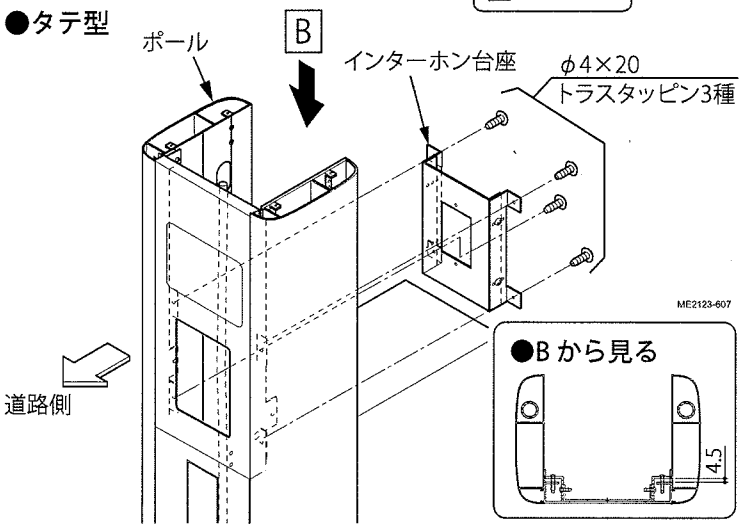
②インターホン台座をポールに取付けてください。

ポール前面に台座が当たるまでビスを締め付けてください。

●ヨコ型

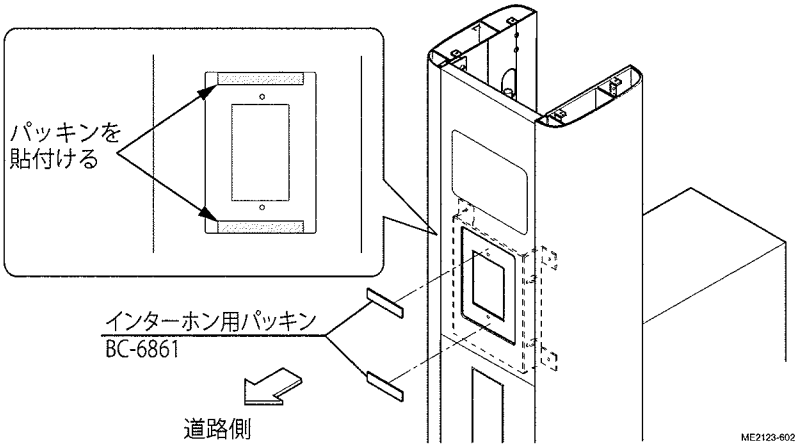


●タテ型



③インターホン台座にパッキンを貼付けてください。

インターホン台座のインターホン取付孔をふさがないように、貼付けてください。



④インターホン子機を結線し、インターホン子機をインターホン台座へ取付けてください。

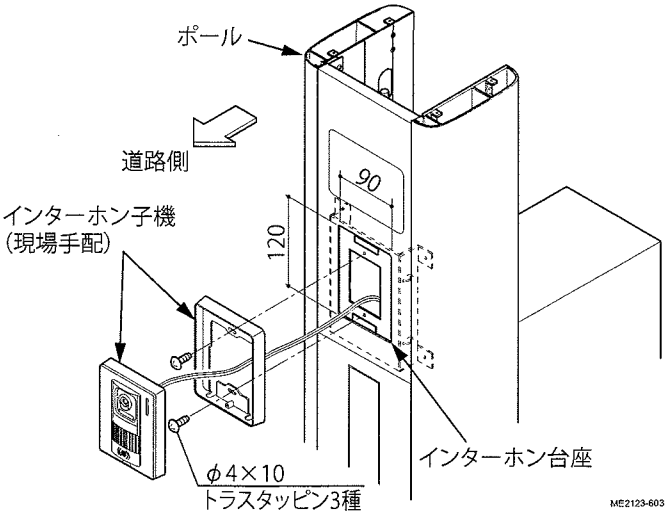
⚠注意

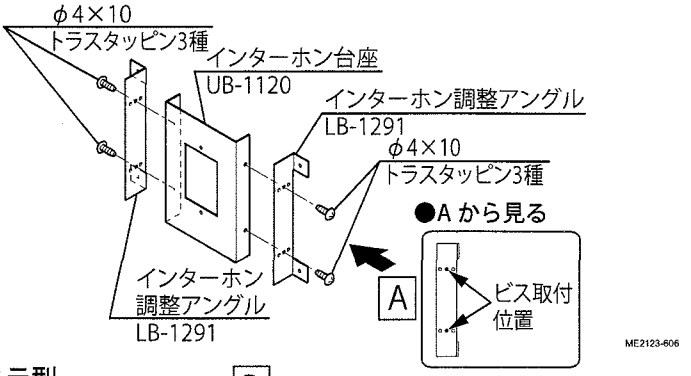
結線は、電気工事店様（有資格者）が行ってください。

余りの信号線は、ポール内に押し込んでください。

ポール本体の切欠きをへインターホン子機が完全に覆うように取付けてください。

結線については、インターホンの取付説明書を参照してください。





8－2 インターホン内蔵の場合

①「インターホンカバー」の取付説明書［ME-2125］を参照して、インターホン子機を結線し、インターホンカバーをインターホン子機に取付けて

⚠注意

結線は、電気工事店様（有資格者）が行ってください。

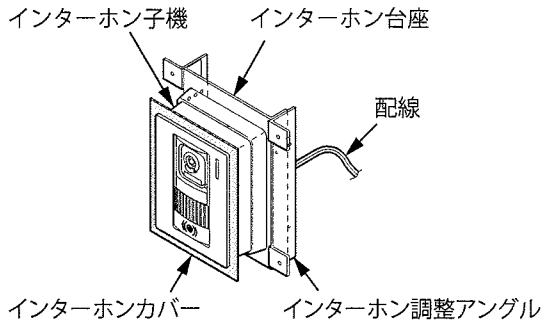
余りの信号線は、ポール内に押し込んでください。

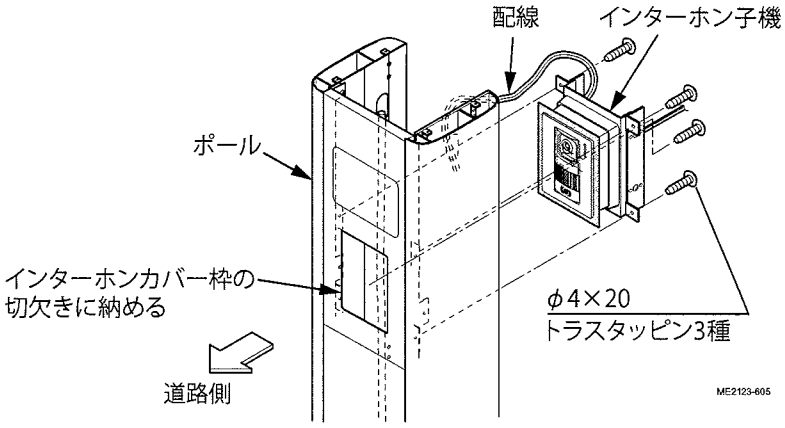
参照説明書
・インターホンカバー［ME-2125］

②インターホン子機をポールに取付けてください。

φ 4 × 20 トラスタッピン 3 種を確実に締め付けてください。
※インターホンカバーをインターホンカバー枠の切欠きに納めてください。

※[ME-2125] を参照して組立てる





9 照明の取付け

9－1 照度センサの取付け

①照度センサ取付用ビスまたはボルトをＬポールに仮止めしてください。

取付ビス・ボルト
ヨコ型：φ 4 × 10 タッピン 3 種
タテ型：M4 × 10 六角孔付ボルト

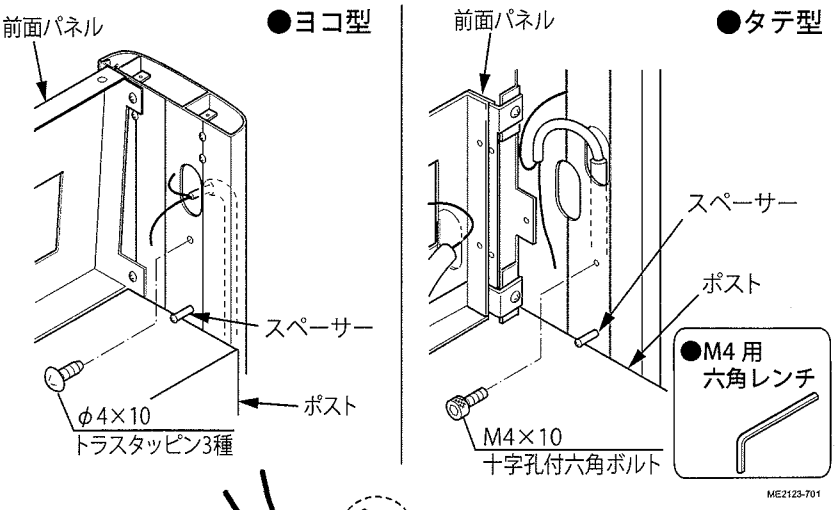
ビス・ボルトの頭を 2 ～ 3mm 浮かせて仮止めしてください。

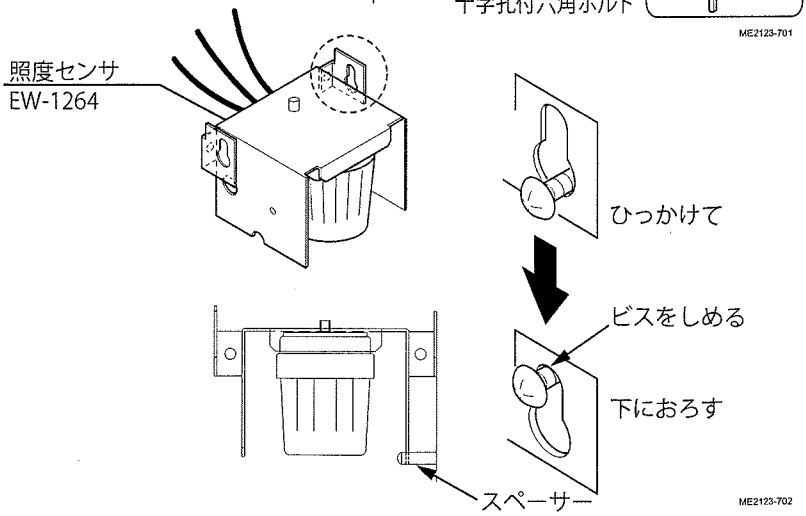
タテ型の場合は、付属の M4 用六角レンチを使用してください。
（※機能パネル内に梱包）

②「手順①」のビスまたはボルト頭に、照度センサを引っ掛けて、溝にそってスライドさせて下におろしてください。

③ビスまたはボルトを締め付けて照度センサを固定してください。

照度センサの下部はポールのスペーサーに引っ掛けてください。





9－2 配線

①配線図にしたがい、配線してください。

⚠注意

結線は、電気工事店様（有資格者）が行ってください。

- ●配線接続部は圧着スリーブで確実に行い、自己融着テープなどで防水テーピングを施してください。
- ●接続部がポスト上にふれないようにしてください。また、接続部は上向きになるようにしてください。
- ●インターホン子機用配線に他の配線（100V 配線照明ソケット配線、LED フットライト用配線）がかからないように注意して結線してください。
- ●照明の接地端子、およびポール本体に D 種接地（アース）工事を行ってください。

※不良の場合、感電・漏電の原因となります。

ポールの照度センサの上に、φ 5 用のアース取付用孔があいています。

②照明ソケットの配線を照度センサの台座に結束バンドでとめてください。

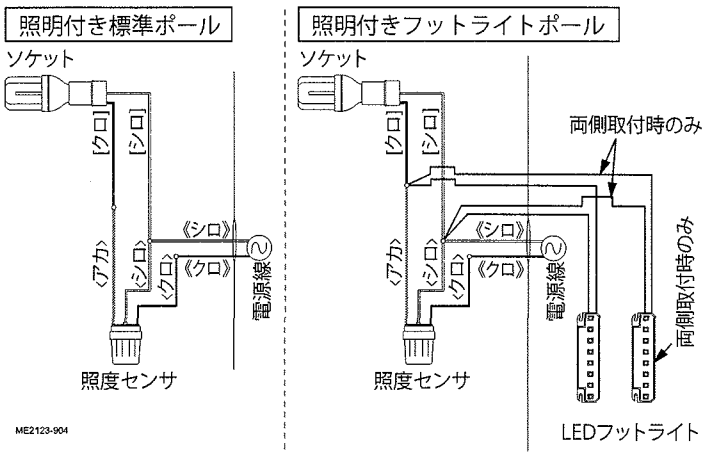
③ランプを照明ソケットへ取付けてください。

ソケットを持ち上げたときに照明ソケットがポールの外に出るよう、(10cm 程度) 配線の長さを調整してください。

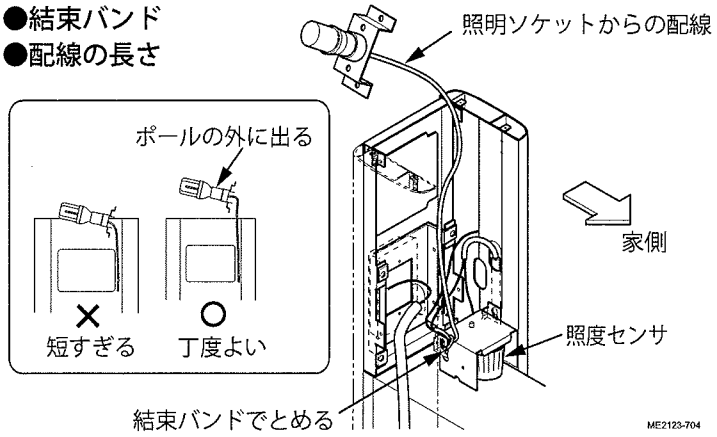
※後から照明の取替えができなくなります。

- ●配線は長めになっています。余りは結束バンドでとめるか、配線時に切断してください。
- ●照明ソケットは背面パネルの取付けてから、キャップへ取付けます。ポールの中へ置いておいてください。

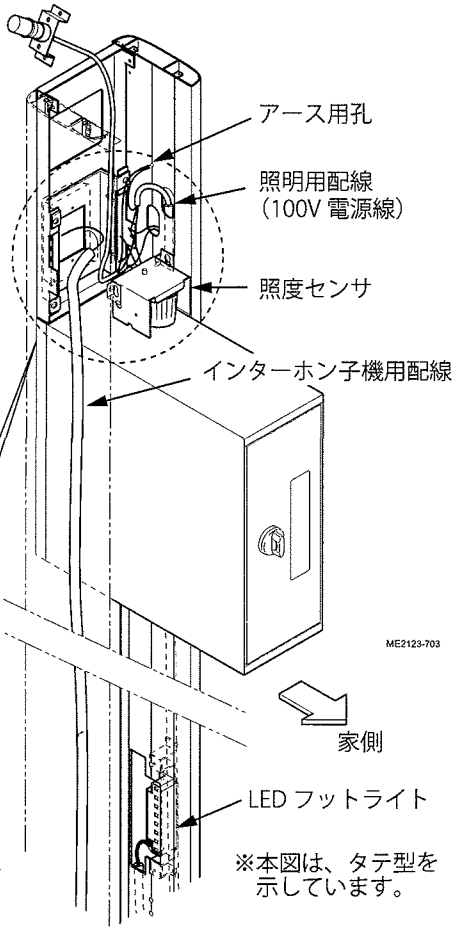
●配線図



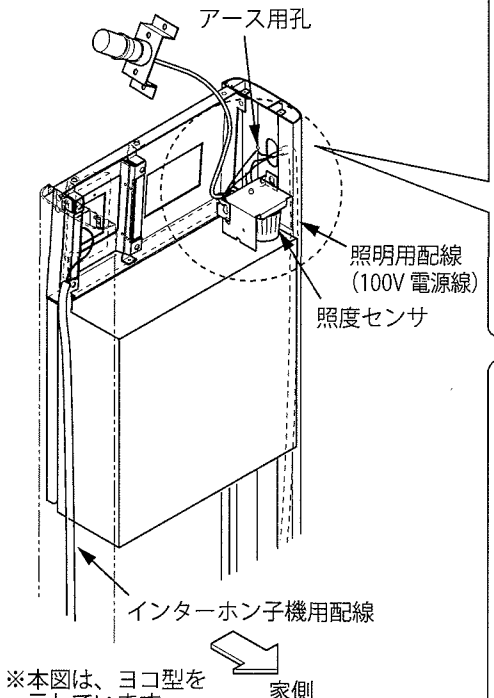
●結束バンド
●配線の長さ



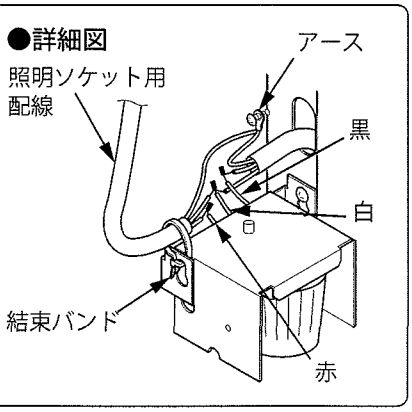
●フットライト用ポールの場合



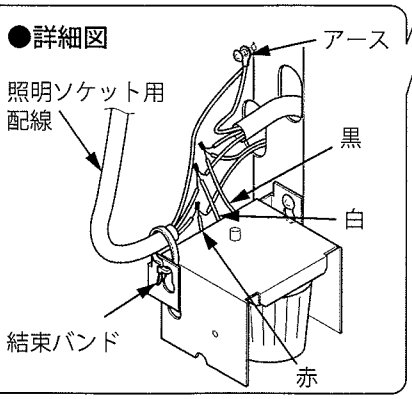
●標準ポールの場合



●詳細図



●詳細図



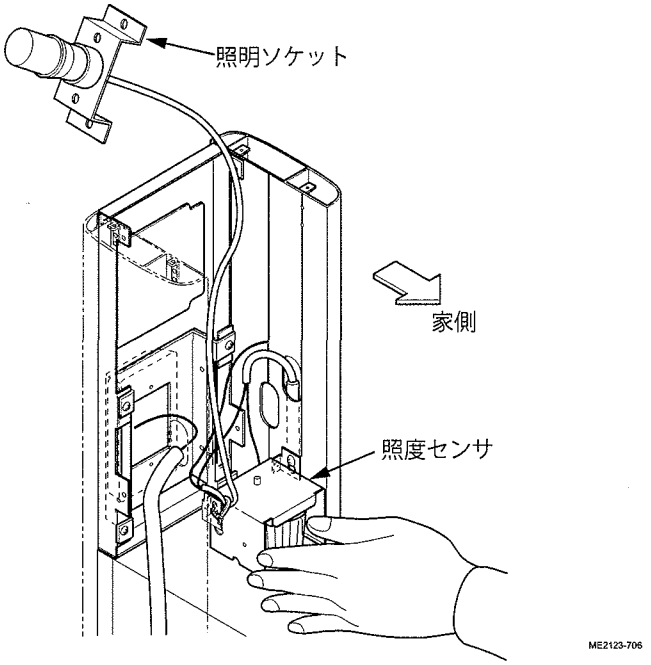
9－3 点灯動作の確認

照度センサが作動すると、夜に点灯し昼間は消灯する仕組みになっています。

①照度センサに光を当てて、照明が消灯することを確認してください。

②照度センサを手などで覆い、照明が点灯することを確認してください。

- ●通電直後は、周囲の明るさに関わらず照明が点灯しますが、2～3分ほどで消灯します。
- ●点灯動作を確認する場合は、照度センサを手などで覆ってください。1～3分ほどで再び点灯します。
- ●照度センサは周りの環境により、反応がにぶくなる場合があります。周りの環境をよく確認してください。

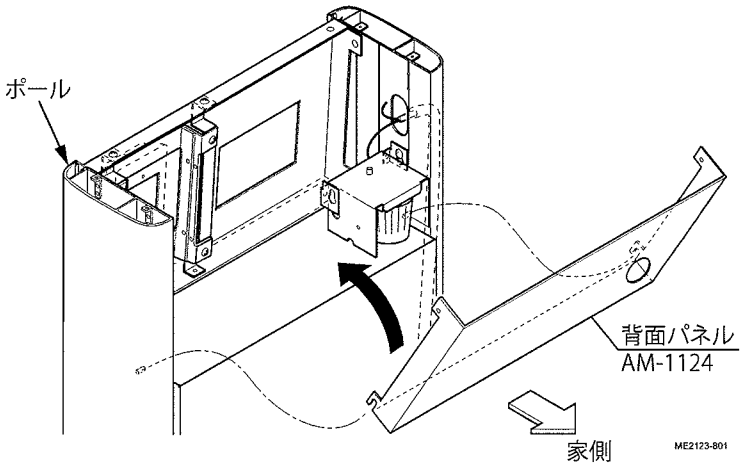


10 背面パネルの取付け

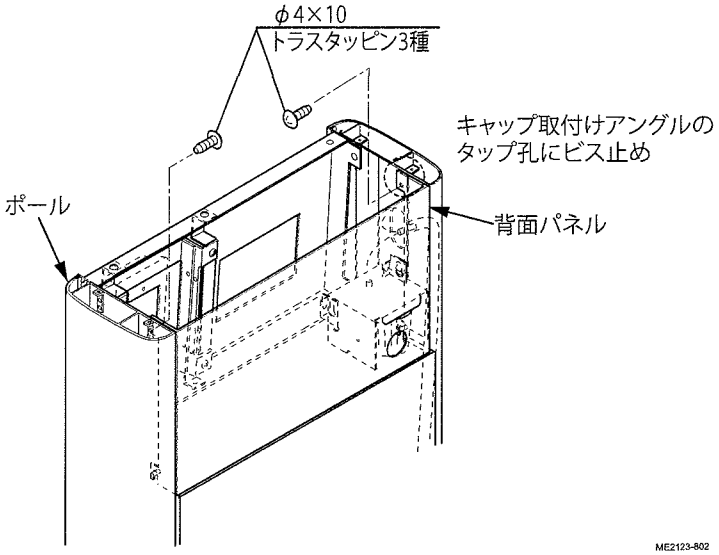
10－1 ヨコ型の場合

①ポールのスペーサーに、背面パネルの切欠きを引っ掛けて、背面パネルを取付けてください。

照度センサの配線に注意して行ってください。



②背面パネル上部をポールに固定してください。

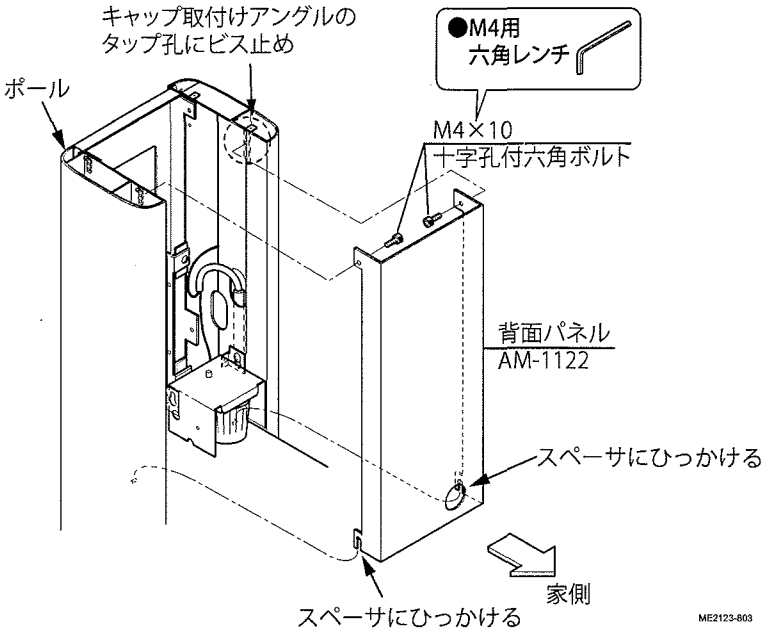


10 － 2 タテ型の場合

ポールに付属の M4 用六角レンチを使用してください。（※機能パネル内に梱包）

①ポールのスペーサーに背面パネルの切欠きを引っ掛けて、背面パネルを取付けてください。

②背面パネル上部をポールに固定してください。



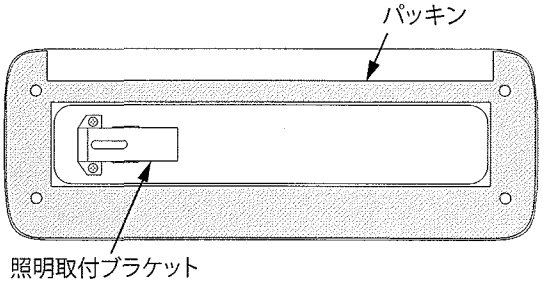
11 エッジライン・キャップの取付け

①照明アングルをキャップに取付けてください。

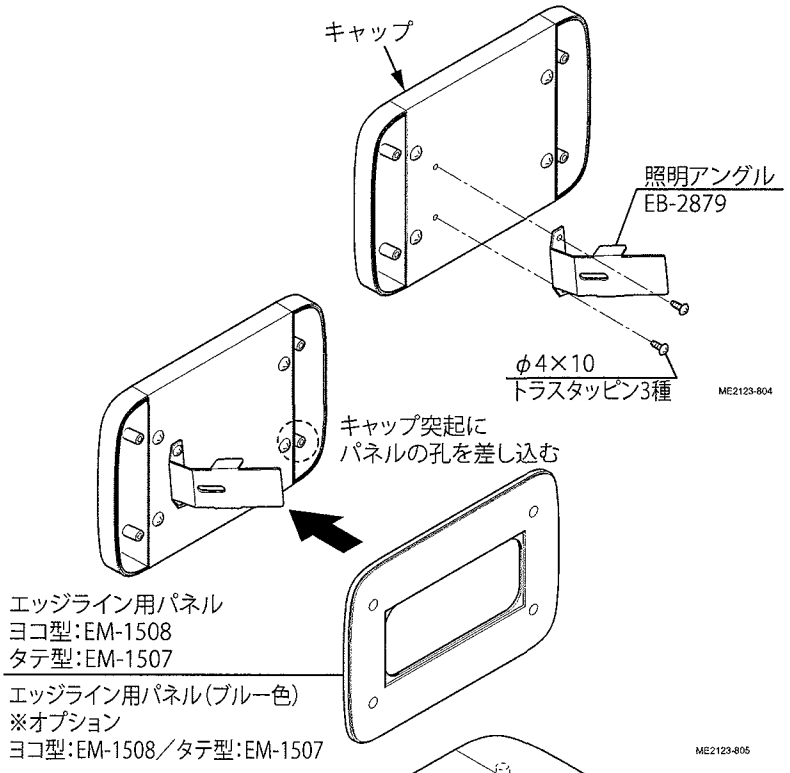
②エッジライン用パネルをキャップに取付けてください。

ヨコ型の場合は、エッジライン用パネルの向きを下図のようにしてください。

●エッジライン用パネルの向き（ヨコ型の場合）



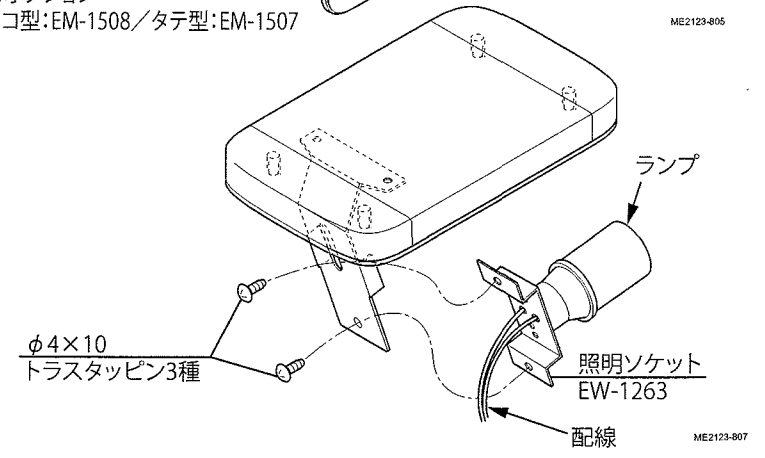
オプション（別売品）でブルー色を取付けることができます。
※オプション（ブルー色）の場合は、ポールに付属のエッジライン用パネルは使用しません。



③ポール内へ置いておいた照明ソケットを照明アングルに取付けてください。

取付けには、照明アングルに同梱されているビスを使用してください。

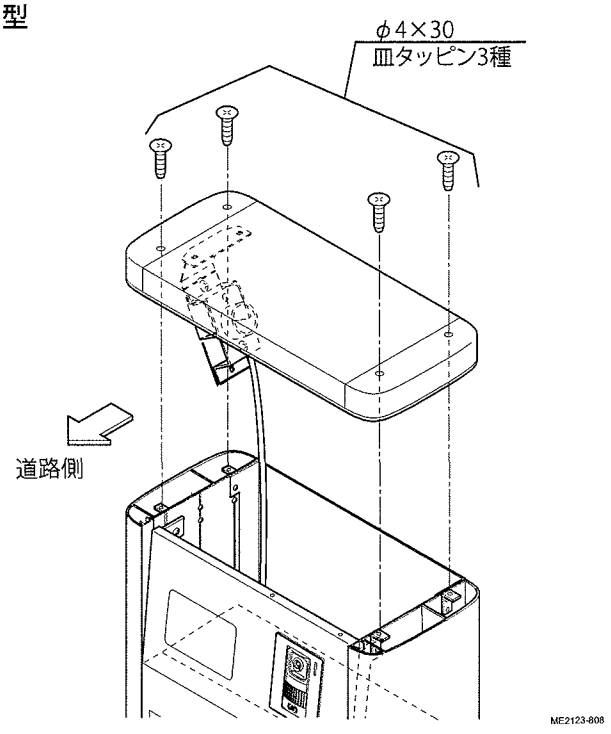
配線をひっぱりすぎないように、注意してください。



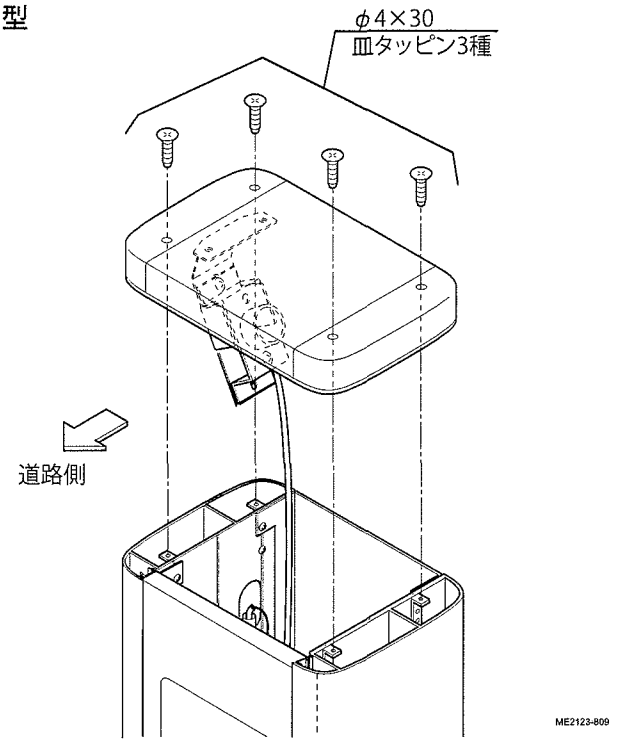
④キャップをポールに取付けてください。

●エッジライン用パネルにはパッキンがついています。パッキンがつぶれるまで、ビスを締め付けてください。
●キャップの向きを間違えないようにしてください。（※キャップの向きを間違えると配線が見える恐れがあります。）

●ヨコ型



●タテ型



12 溝カバーの取付け

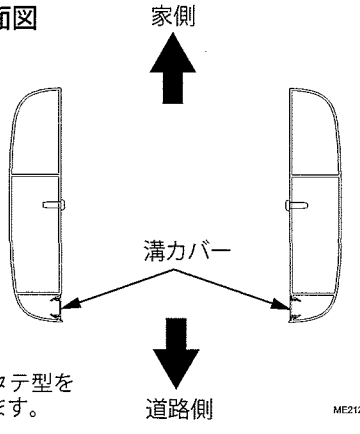
①溝カバーをポールの溝にはめ込んでください。

②使用しない孔（6ヶ所）に捨てビスを取付けてください。

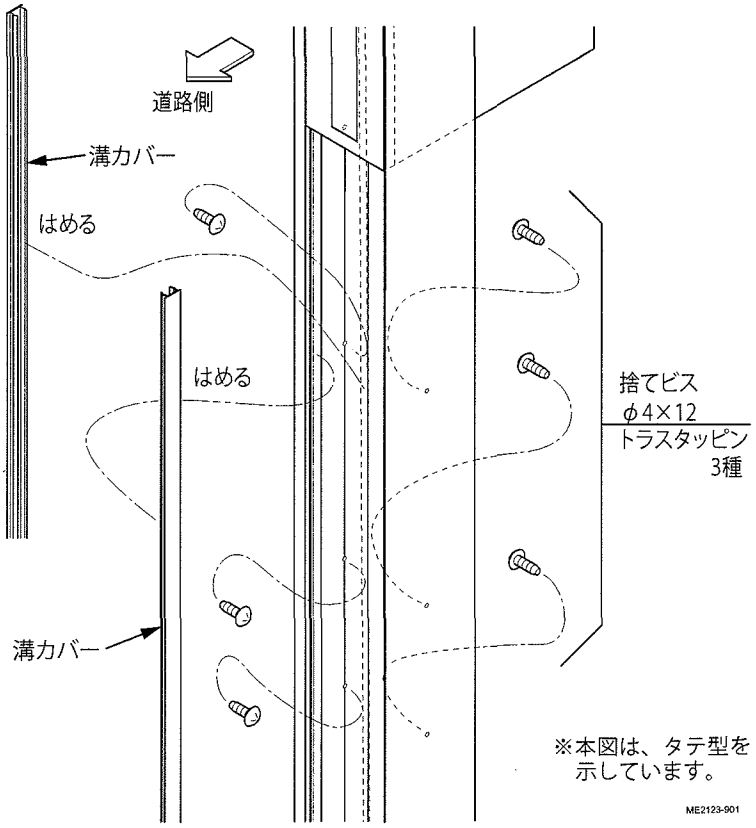
タテ型の場合は、ポールのインサートナットに捨てビスを取付けてください。

タテ型の場合は、捨てビスの取付けには、短いドライバーを使用してください。

●取付断面図



※本図は、タテ型を示しています。



※本図は、タテ型を示しています。

13 プランターハンガー・棚板の取付け（※オプション）

●取付けない場合は、次手順「14.アールカバーの取付け」（21 ページ）に進んでください。

オプションのプランターハンガー・棚板を取付ける場合は、アールカバーの取付前に行ってください。

13－1 プランターハンガーの取付け

プランターハンガーには、20kg 以上のものをかけないでください。

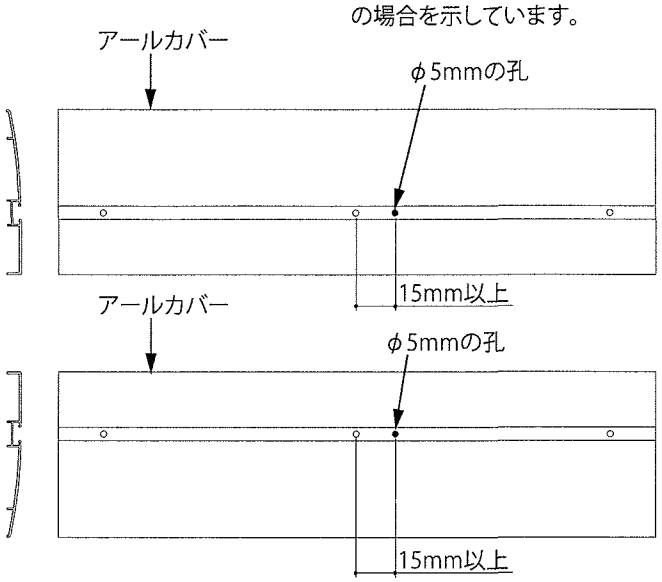
①アールカバーにφ 5mm の孔をＬ・Ｒ各１ヶ所ずつあけてください。

デザインパネル用アールカバーを使用する場合は、アールカバーの上下を確認して施工してください。

カバー取付用孔位置から 15mm 以上はなして下孔をあけてください。
※カバー取付用孔位置に近いと、カバーを取付けることができません。

プランターハンガーの取付位置は、任意で決めてください。

※本図は、デザインパネル用アールカバーの場合を示しています。

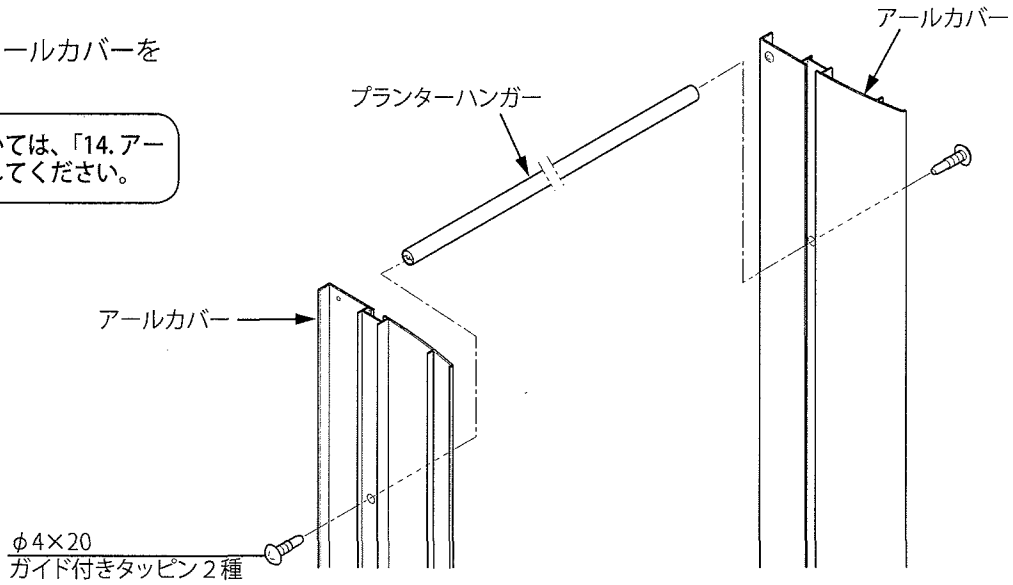


ME2123-1106

②プランターハンガーをアールカバーに取付けてください。

③プランターハンガーを取付けたアールカバーをポールに取付けてください。

アールカバーの取付けについては、「14.アールカバーの取付け」を参照してください。



ME2123-1105

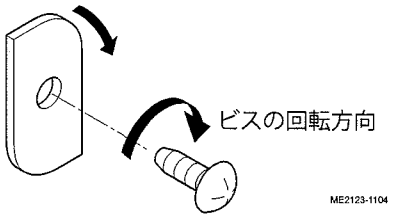
13 － 2 棚板の取付け

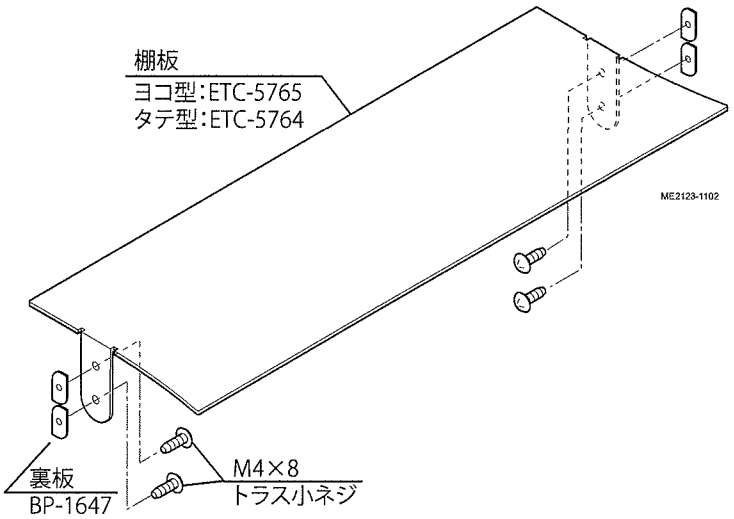
棚板には、20kg 以上のものを載せないでください。

①裏板を棚板に仮止めしてください。

裏板の向きを、下図のようにビスの回転方向に合わせて取付けてください。

●裏板の向き





②アールカバーの溝に裏板をスライドさせて挿入してください。

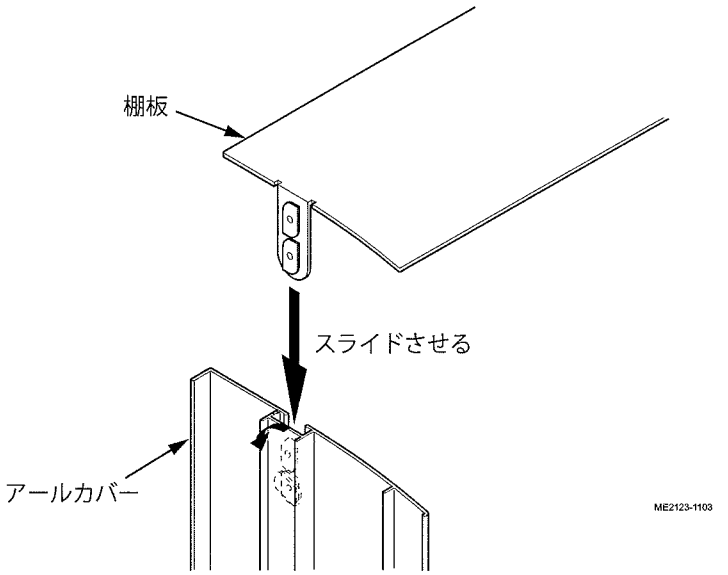
③位置を決めて裏板を回転させ、ビスを本締めしてください。

棚の位置は、任意で決めてください。

タテ型の場合は、短いドライバーを使用してください。

④棚板を取付けたアールカバーをポールに取付けてください。

アールカバーの取付けについては、「14. アールカバーの取付け」を参照してください。



14 アールカバーの取付け

●デザインパネルを取付ける場合は、次手順「15. デザインパネルの取付け」に進んでください。

14－1 アールカバーの取付け

オプションのプランターハンガー・棚板を取付ける場合は、先に取付けておいてください。
●参照手順
「13-1. プランターハンガーの取付け」
「13-2. 棚板の取付け」

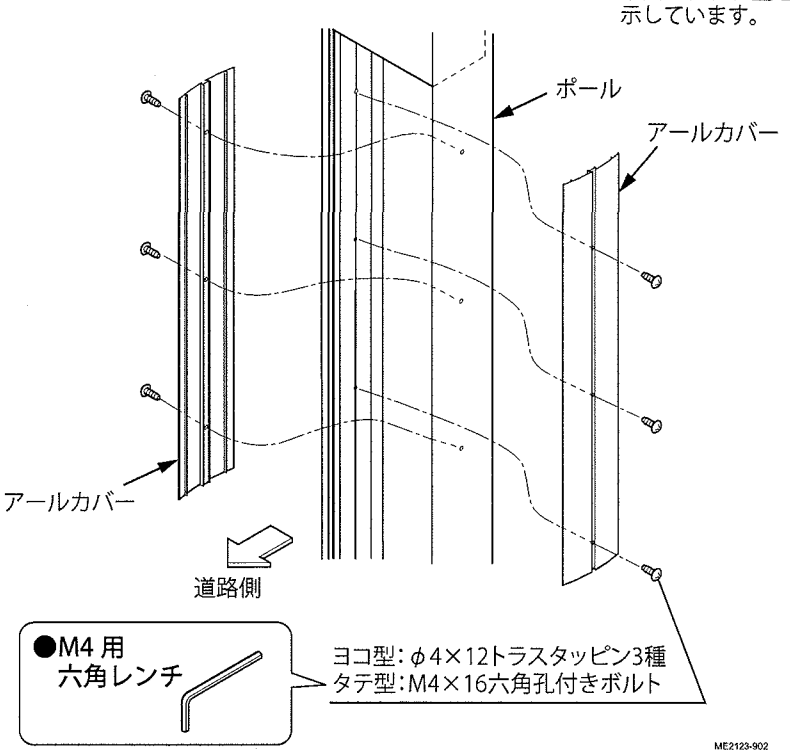
①アールカバーをポールに取付けてください。

取付ビス・ボルト
ヨコ型：φ 4 × 12 トラスタッピン 3 種
タテ型：M4 × 16 六角孔付ボルト

タテ型の場合は、付属の M4 用六角レンチを使用してください。
（※機能パネル内に梱包）

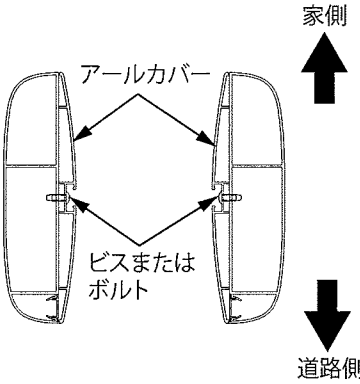
オプションのプランターハンガー・棚板を取付けている場合は、家側よりアールカバーを差し込んで取付けてください。

※本図は、タテ型を示しています。



ME2123-902

●取付断面図



※本図は、タテ型を示しています。

ME2123-905

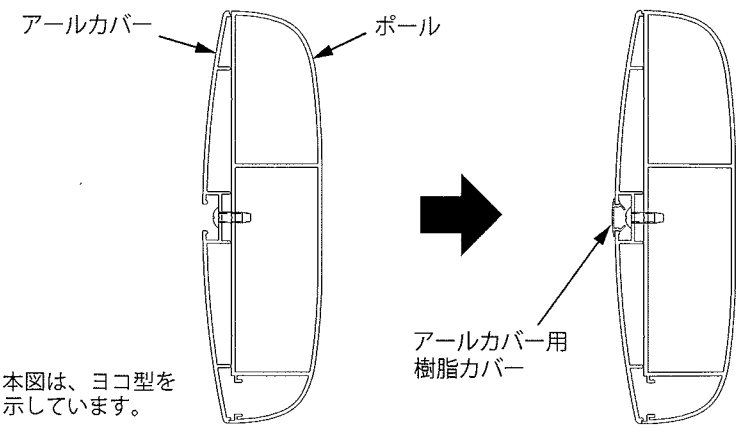
14－2 アールカバー用樹脂カバーの取付け（※オプション）

①樹脂カバーを切断し、アールカバーの溝にはめ込んでください。

●樹脂カバー切断寸法
・ヨコ型：L=821
・タテ型：L=806

●取付断面図

ME2123-903



※本図は、ヨコ型を示しています。

15 デザインパネルの取付け

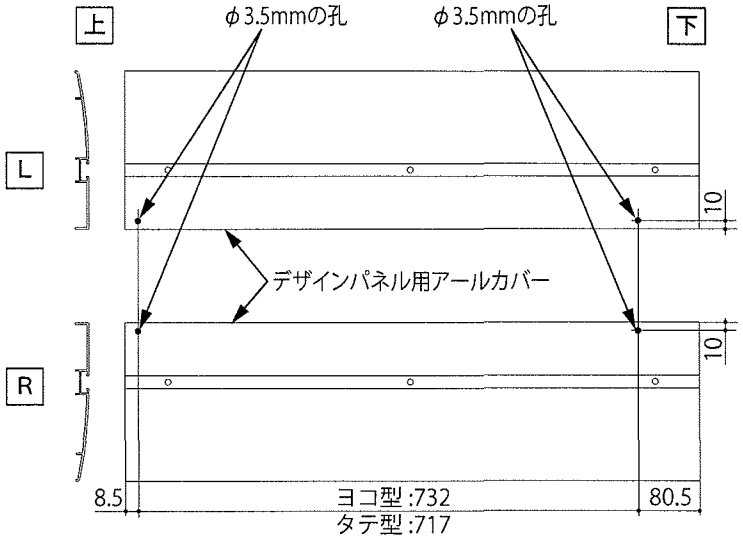
●デザインパネルを取付ける場合に参照してください。

15－1 ポリカパネル・アルミパネルの取付け

●デザインパネルの種類
・ポリカパネル：クリアマットパネル
　　スモークパネル
・アルミパネル：目隠しパネル
　　角抜きパネル

①２本のデザインパネル用アールカバーに
φ 3.5mm の孔を各１ヶ所ずつあけてください。

孔をあけるとアールカバーにＬ・Ｒが発生します。

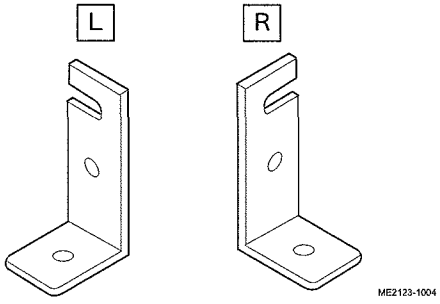


ME2123-1003

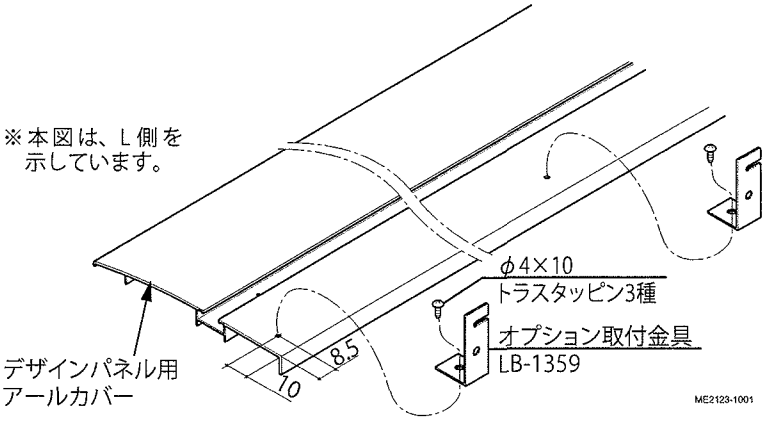
②オプション取付金具をデザインパネル用アールカバーに取付けてください。

オプション取付金具にはＬ・Ｒがあります。

●オプション取付金具の向き

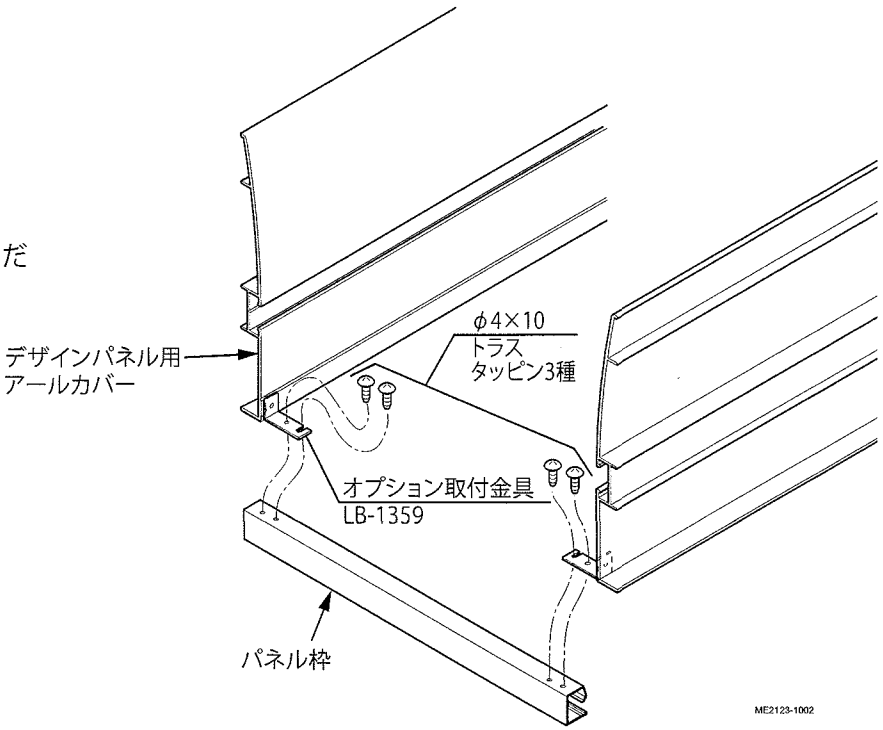


ME2123-1004



ME2123-1001

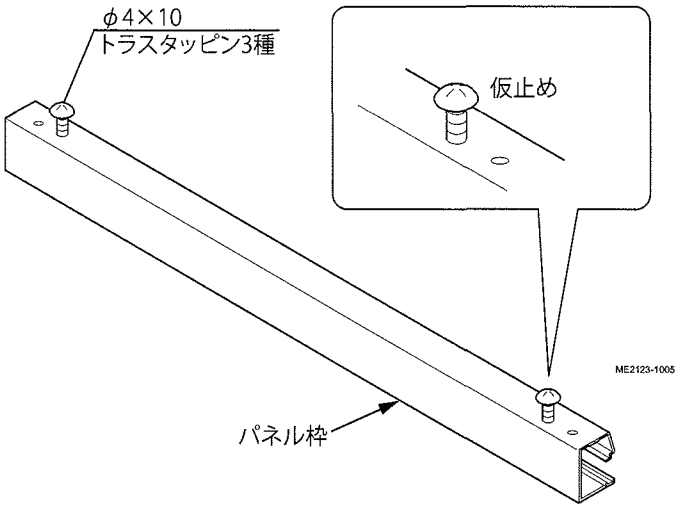
③パネル枠をオプション取付金具に取付けてください。



ME2123-1002

④もう１本のパネル枠にビスを仮止めしてください。

ビス頭を 3 ～ 4mm 浮かせて仮止めしてください。



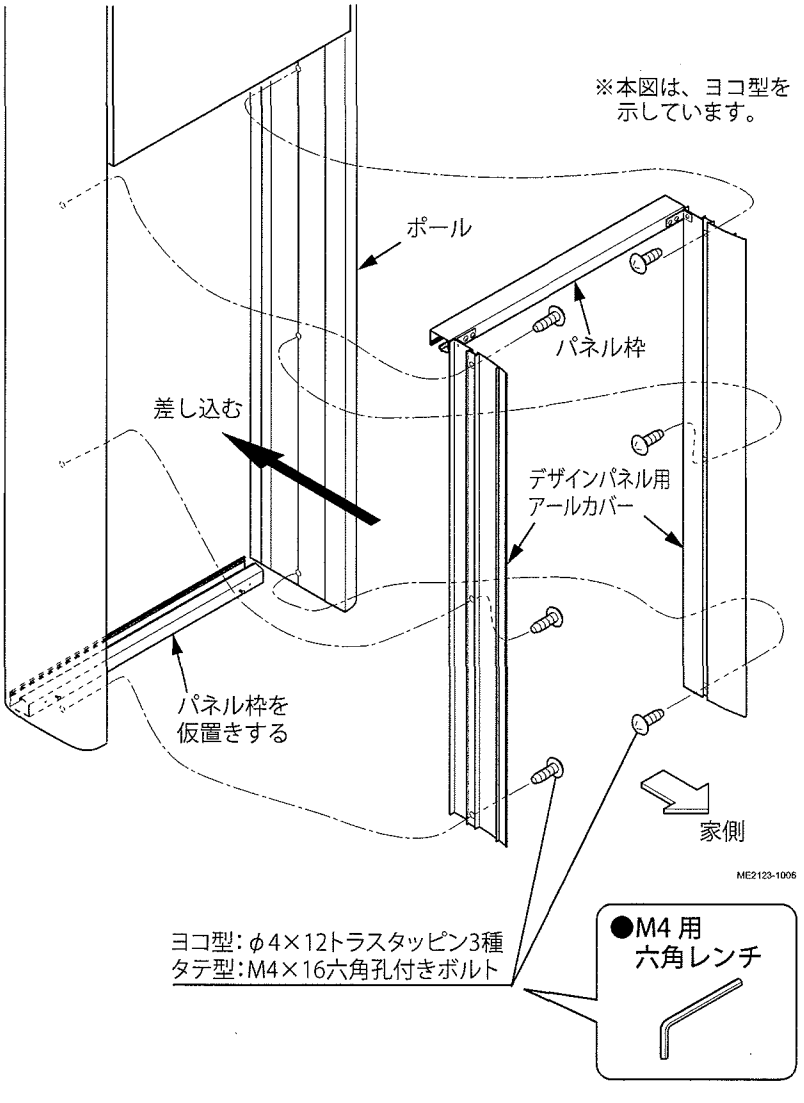
⑤「手順④」のパネル枠を、ポールの間に仮置きしてください。

必ず、デザインパネル用アールカバーの取付前にパネル枠をポール間に仮置きしてください。
※デザインパネル用アールカバーを取付けた後では入らなくなります。

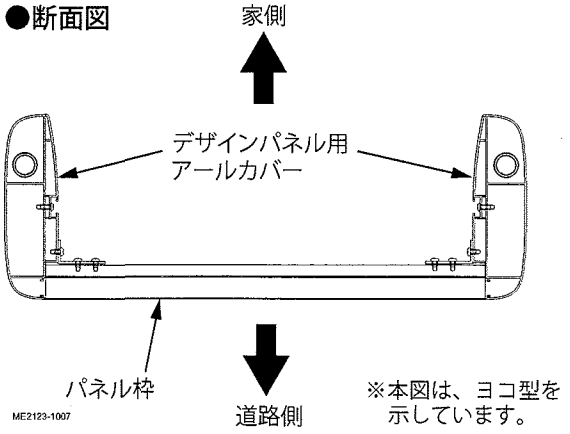
⑥デザインパネル用アールカバーをポールの家側から差し込み、ビスで固定してください。

取付ビス・ボルト
ヨコ型：φ 4 × 12 タッピン 3 種
タテ型：M4 × 16 六角孔付ボルト

タテ型の取付けには、ポールに付属の M4 用六角レンチを使用してください。
（※機能パネル内に梱包）



●断面図



※本図は、ヨコ型を示しています。

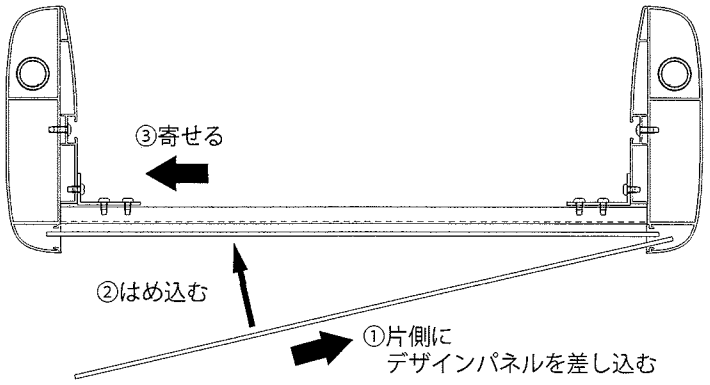
⑦片側のポールにデザインパネルを差し込んでから、ポールのはめ込んでください。

ポリカパネルには、両面に養生シートが貼られています。取付前に、必ず養生シートをはがしてください。
※ポリカパネルには、表裏の区別はありません。

クリアマットパネルには、裏表の区別があります。表面に凹凸がある面が表側（道路側）です。

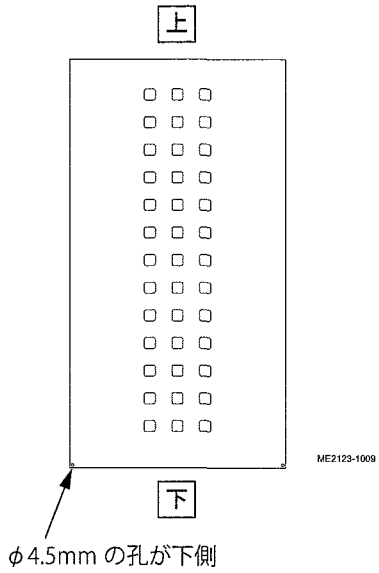
アルミパネルには、上・下があります。角に孔があいている方が「下」です。

※本図は、ヨコ型を示しています。



ME2123-1008

●アルミパネルの上・下

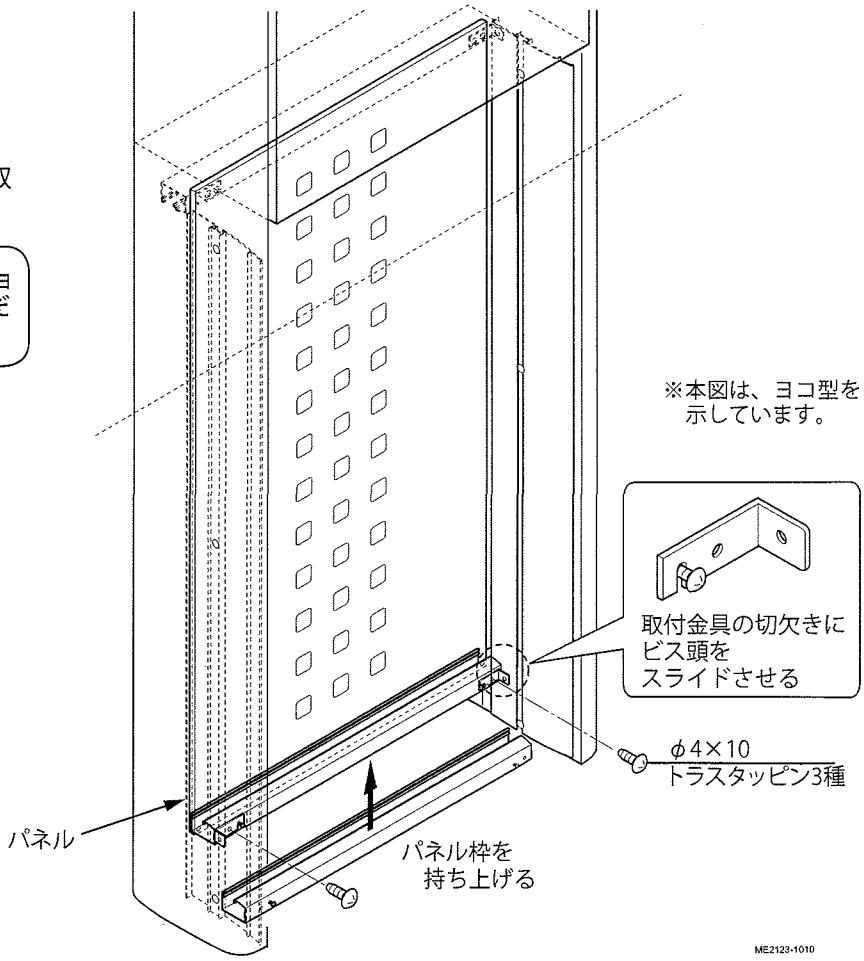


ME2123-1009

⑧仮置きしたパネル枠を持ち上げ、オプション取付金具に取付けてください。

「手順④」で仮止めしたビス頭を、オプション取付金具の切欠きにスライドさせてください。

※本図は、ヨコ型を示しています。



ME2123-1010

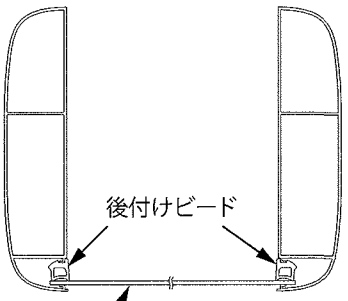
⑨ポールの家側より、溝に後付けビードを取付け
パネルを固定してください。

パネルが中央にくるように、パネルの左右を調整してください。

ビードは現物合わせでカットしてください。
●ヨコ型：左右枠用 708mm・上下枠用 369mm
●タテ型：左右枠用 693mm・上下枠用 149mm

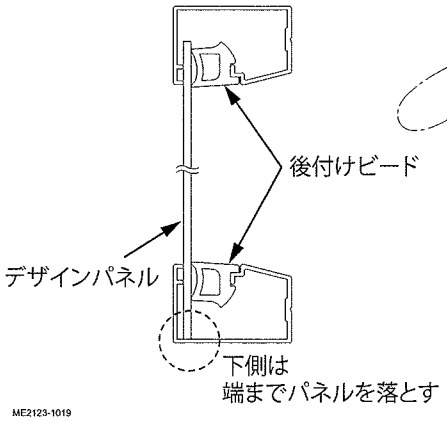
ビードの向きに注意してください。
※断面図のようにしてください。

●横断面図（左右枠）



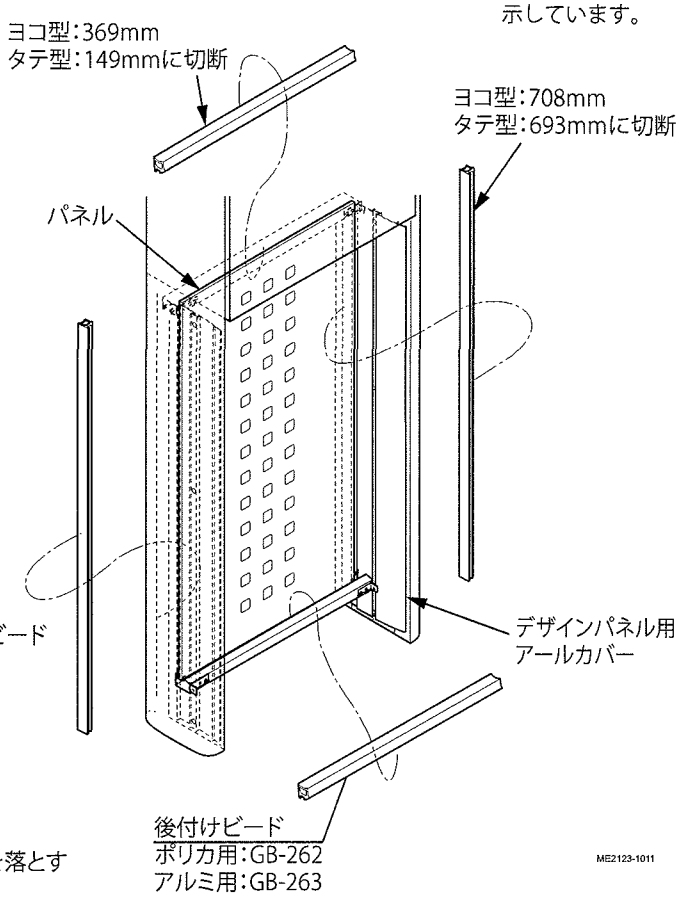
ME2123-1020

●縦断面図（上下枠）



ME2123-1019

※本図は、ヨコ型を示しています。

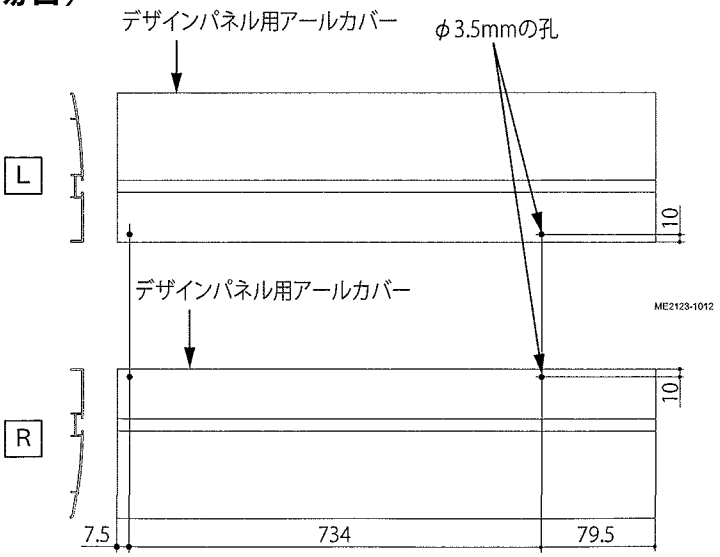


ME2123-1011

15 － 2 たて格子の取付け（※ヨコ型の場合）

①２本のデザインパネル用アールカバーに
φ 3.5mm の孔を各１ヶ所ずつあけてください。

孔をあけるとアールカバーにＬ・Ｒが発生します。

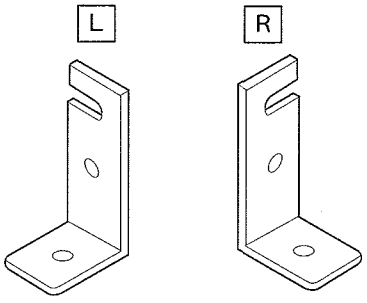


ME2123-1012

②オプション取付金具をデザインパネル用アールカバーに取付けてください。

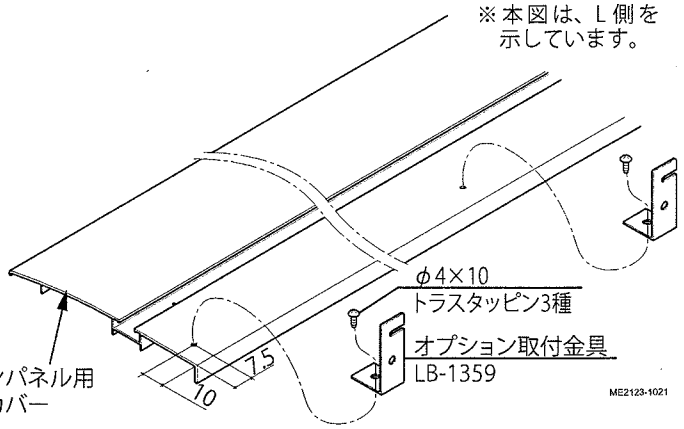
オプション取付金具にはＬ・Ｒがあります。

●オプション取付金具の向き



ME2123-1004

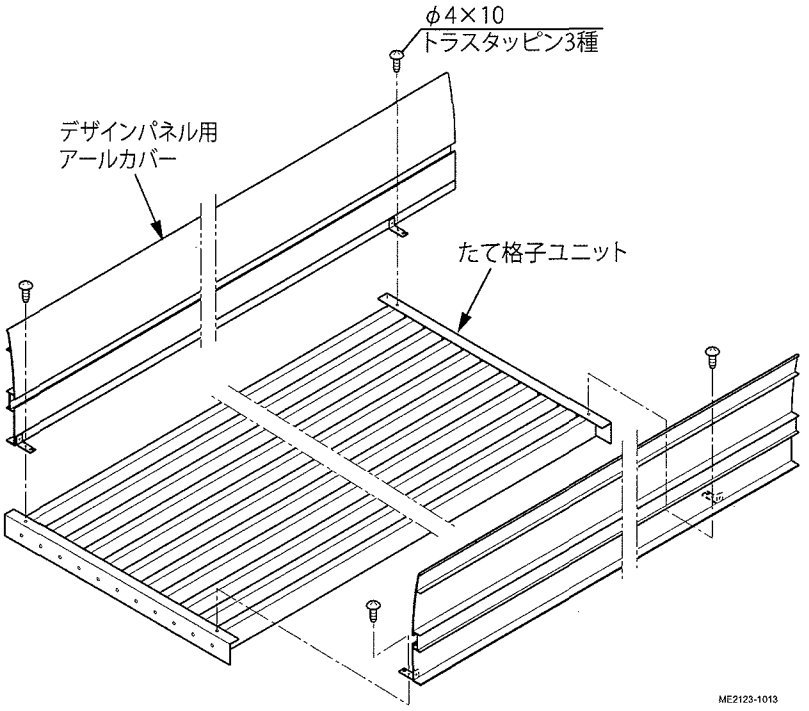
※本図は、Ｌ側を示しています。



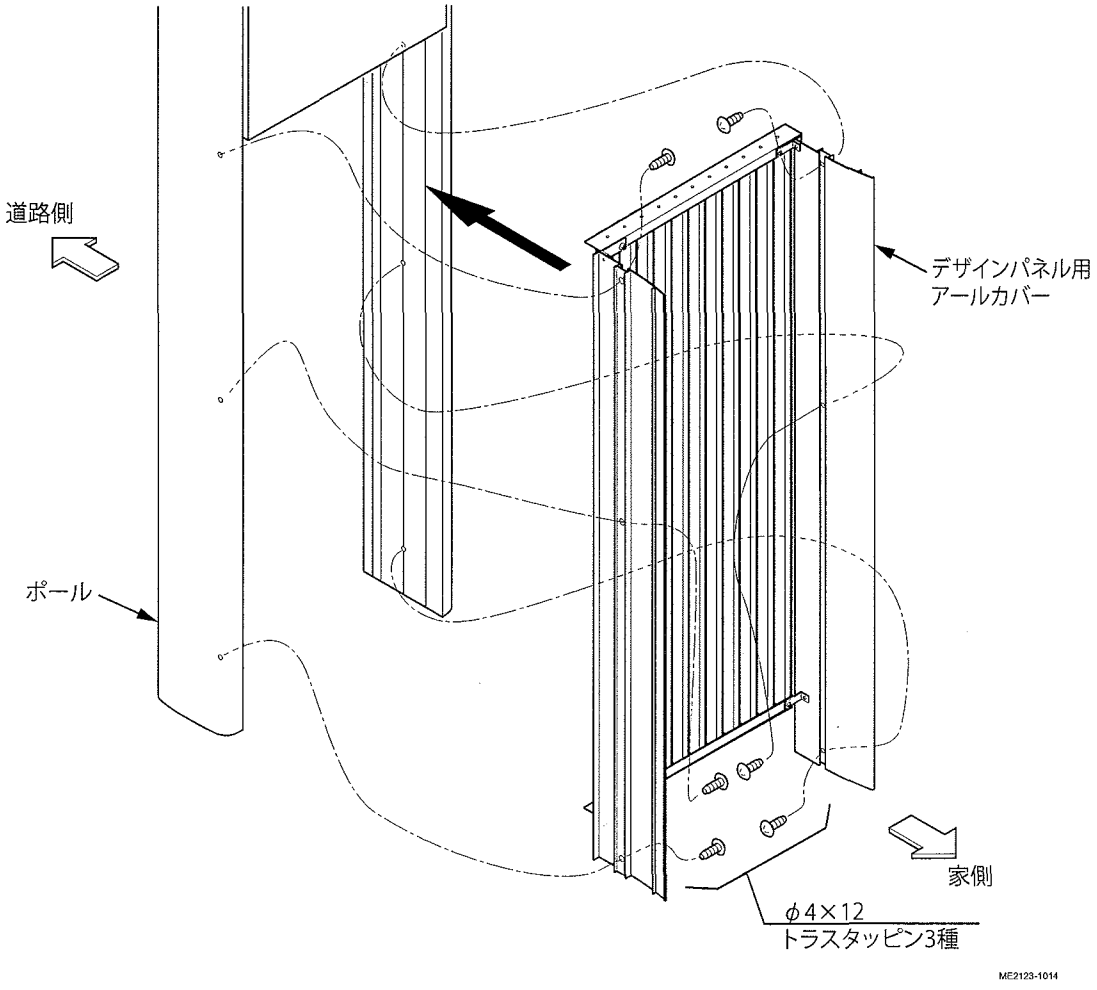
ME2123-1021

③たて格子ユニットをデザインパネル用アールカバーに取付けてください。

> オプション取付金具セット内のビスは余ります。



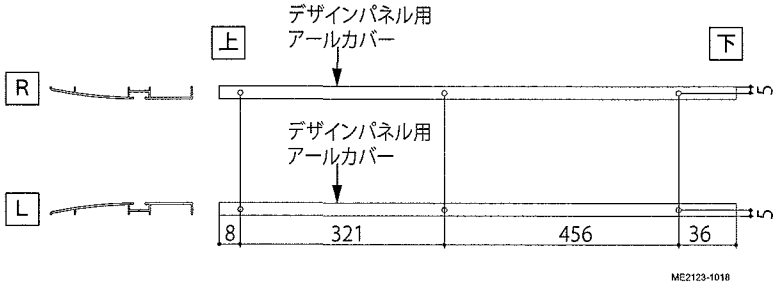
④ポールの家側から、デザインパネル用アールカバーを差し込み、取付けてください。



15 － 3 よこ格子の取付け（※ヨコ型の場合）

①２本のデザインパネル用アールカバーに
φ 3.5mm の孔を各３ヶ所ずつあけてください。

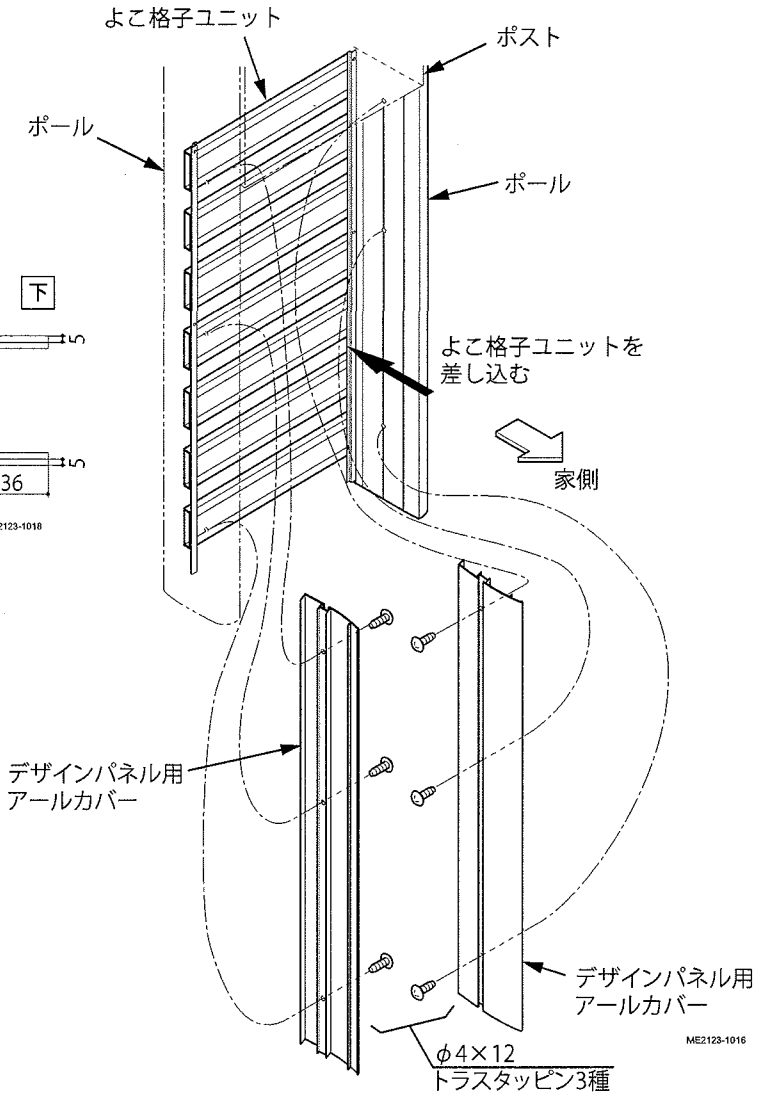
孔をあけるとアールカバーにＬ・Ｒおよび上・下が発生します。



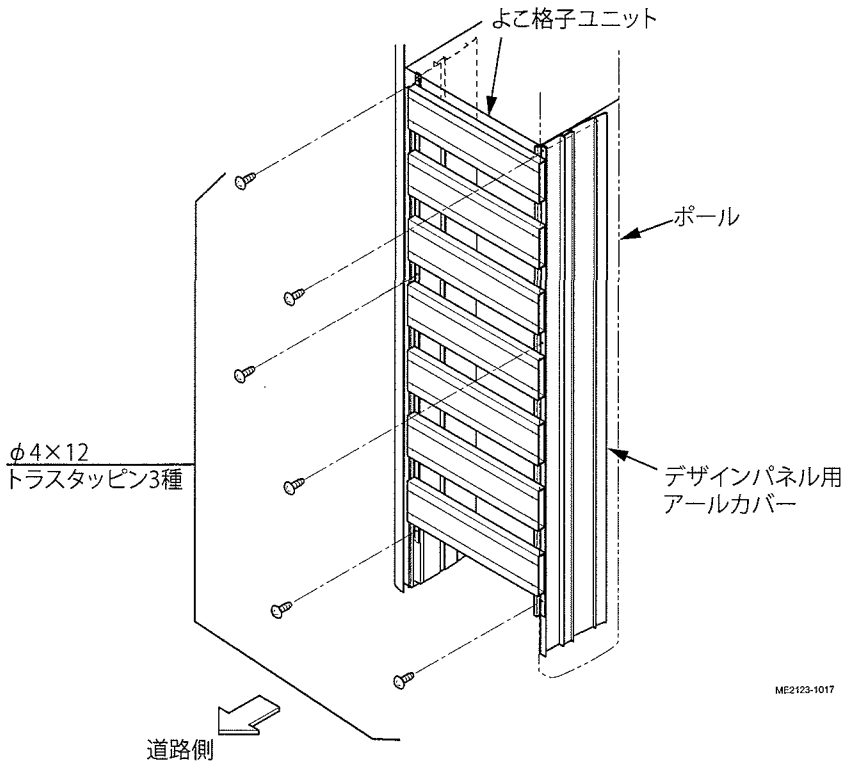
②よこ格子ユニットをポールの家側より差し込んでください。

③デザインパネル用アールカバーをポールに取付けてください。

デザインパネル用アールカバーの上下を間違えないように注意してください。



④ポールの道路側より、よこ格子ユニットをビスで固定してください。



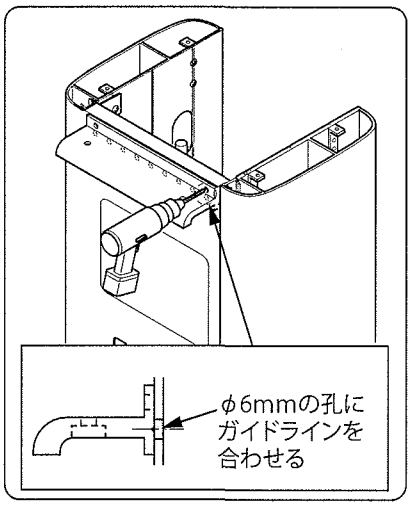
16 サイン庇の取付け（※オプション）

①キャップをポールから取外してください。
②光線取込み用に、ポール本体にφ 6mm の孔を 9 ヶ所あけてください。

孔をあける際、内蔵している照明を傷付けないように注意してください。
※キャップを外して作業を行ってください。

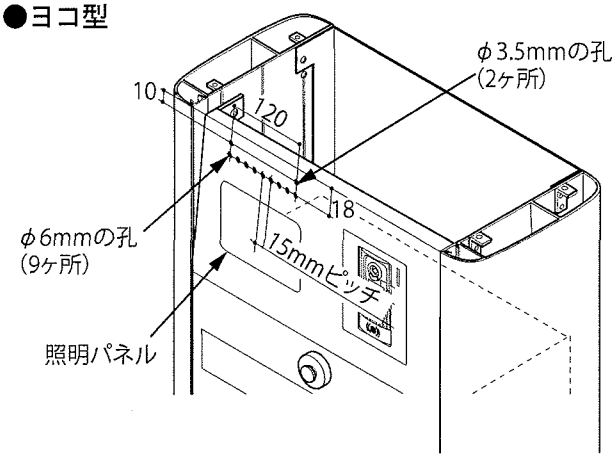
③樹脂部品取付用に、φ 3.5mm の孔を 2 ヶ所あけてください。

「手順①」であけた孔が樹脂部品の中央にくるように現物合わせで孔をあけてください。



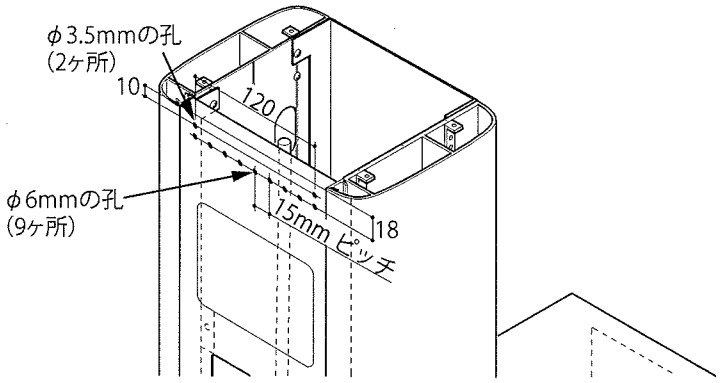
※本図は、タテ型を示しています。 ME2123-1112

●ヨコ型



※ヨコ型の場合は、照明パネルの上に位置決めしてください。 ME2123-1116

●タテ型

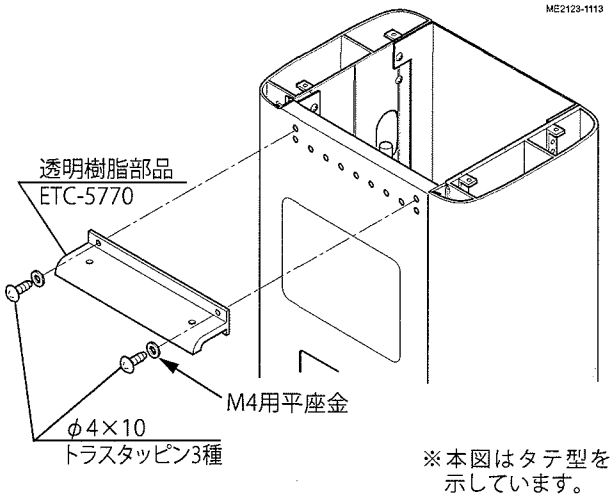


ME2123-1101

④透明樹脂部品をポールに取付けてください。

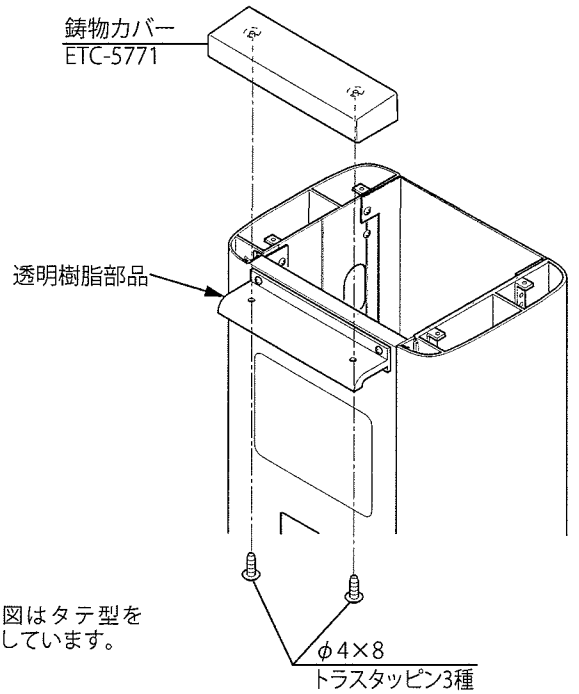
インパクトドライバーなどの電動工具を使用しないでください。
※トルクが強いと、透明樹脂部品が破損する恐れがあります。

ME2123-1113



※本図はタテ型を示しています。

⑤鋳物カバーを透明樹脂部品に取付けてください。
⑥キャップを、再びポールに取付けてください。



※本図はタテ型を示しています。

ME2123-1114